

熱中症予防声かけプロジェクト

～ひと涼みしよう～



ひと涼みアワード 2022

～受賞取組集～

2022.11.22

◆主催:熱中症予防声かけプロジェクト ◆後援:環境省

はじめに

今年で11回目となる「ひと涼みアワード」は、熱中症予防声かけプロジェクトの賛同会員が実施した今夏の熱中症予防の啓発活動を表彰する式典です。

賛同会員による様々な活動を共有、また国民の皆さまに発信し、熱中症予防の啓発の輪を広げていくことを目的としています。

今年度は、全国から490件の取組が寄せられました。

皆さまご応募ありがとうございました。

(行政:171件、企業257件、民間団体62件)



10月中旬に行われた選考会にて、今年度の受賞団体が決定しました!

◎最優秀賞:23団体 ◎優秀賞:25団体 ◎優良賞:34団体

今年も、新型コロナウイルスと熱中症、両方の対策が求められた中ではありましたが、初めて行動制限がない夏になったこともあり、直接の声かけ活動を再開した団体が多くありました。

「3年ぶりにイベントで活動できました!」など、うれしい報告をたくさんいただきました。来年以降はさらに、人と人のコミュニケーションによる声かけの輪が広がることを、願っています。

受賞取組には、今年ならではのアイデアや工夫が盛りだくさんです。

関係者の方々とも共有して、ぜひ、来夏以降の活動の参考にしてください。

熱中症予防声かけプロジェクト 賛同会員数:1,816団体(2022年9月現在)



熱中症予防声かけプロジェクト

～ひと涼みしよう～

ひと涼みアワード 2022 受賞取組・団体一覧

官民連携部門 積極的に官民で連携し、多角的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症対策庁内連携会議	栃木市役所健康増進課	P7
	ビオレ冷タオル 消防士モニター企画	花王株式会社	P8
	プロジェクトと連携し、全国の高等学校で熱中症予防啓発!	株式会社ファイントゥデイ資生堂	P9
優秀賞	広げよう熱中症予防の輪～ご近所さんの気づきや声かけが大切です～	清瀬市役所 生涯健康部 健康推進課 成人保健係	P31
	世田谷区の熱中症予防対策	世田谷保健所 健康企画課	P31
	「気づき」をうながす「声かけ」プロジェクト	豊橋市消防本部/東三河ヤクルト販売株式会社	P32
優良賞	白井市健康会議「熱中症コンソーシアム」の実施について	白井市役所	P45
	新潟県三条市役所福祉保健部地域包括支援センター主催「集いの場」ミネラル塩飴提供	株式会社ブルボン	P45

団結部門 スタッフや関係者が一致団結して展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症対策検定チャレンジ⑩テスト実施!	埼玉県熊谷市立荒川中学校	P10
	キリンビバレッジ(株)の熱中症対策アドバイザー活動促進に向けて	キリンビバレッジ株式会社	P11
優秀賞	「行田市熱中症おたすけ隊」出前講座	行田市役所	P32
	デイサービス利用者に対する熱中症予防広報活動	美馬市消防本部	P33
	熱中症を常に気をつけようプロジェクト	株式会社コンチェルト	P33
優良賞	コロナ禍の中、熱中症にならない行動をとろう	井原市立稲倉小学校	P46
	熱中症予防キャンペーン	青森県深浦町立大戸瀬中学校	P46
	暑さ指数と熱中症	堺市立堺高等学校(全日制)	P47
	熱中症警戒アラートの活用等、早期からの継続した啓発	奈良市役所	P47
	熱中症注意喚起を目的とした地元ケーブルTVの撮影	羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 志賀消防署	P48
	イオンモール倉敷/伊東家の省エネ体験で熱中症対策コーナー令和4年8月度	株式会社健康日本総合研究所/倉敷・総社温暖化対策協議会	P48

企画・アイデア部門 企画、アイデアの独自性に富んだ取組を表彰

最優秀賞	グリーンカーテン用のゴーヤ苗配布とグリーンカーテン講座を実施、にいがた緑の陣に参加	三条市	P12
	屋内(自宅内)で対策できる暑熱順化方法に関する普及啓蒙活動とその継続性を維持する具体的な方法のご提案	MADOショップ蟹江学戸店 戸谷硝子住建株式会社	P13
	商品パッケージにプロジェクトロゴを使用	森永製菓株式会社	P14
	自動販売機に貼ってある「涼太郎」を撮影してInstagramに投稿しよう!	株式会社ヤクルト東海	P15
優秀賞	お客様への熱中症啓蒙活動を強化!	株式会社ココカラファイングループ	P34
	ホテル来館のお客様へ熱中症予防の声かけ活動	株式会社 ホテルオークラ東京ベイ	P34
優良賞	涼みの駅PRとメディアを活用した熱中症予防啓発	周南市	P49
	絵本寄贈	石井燃商株式会社	P49
	「熱中症予防声かけプロジェクト」マーク入り試供品作成・配布・商品貼付	カンロ株式会社	P50

SDGs部門 熱中症予防啓発+SDGsアクションを積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	環境学習と合わせた取組	富士市立岩松中学校	P16
	熱中症を正しく怖がる知識!同時に持続可能な村づくり	群馬県上野村	P17
	熱中症予防啓発冊子62,000部配布	株式会社OSGコーポレーション	P18
優秀賞	高齢者への熱中症予防の啓発	栃木県立大田原高等学校	P35
	紙製クリップを活用した熱中症予防啓発	京都市	P35
	エネルギーを大切に!!皆に!!そしてクリーンに!!	ときわ学童保育所	P36
	打ち水 De COOL!@むさしの環境フェスタ in SUMMER	環境啓発施設 むさしのエコレポート	P36
優良賞	熱中症予防啓発(省エネエアコン&外付け日よけへの補助金)	八王子市	P50
	地方公共団体と協働で設置する給水スタンド	ウォータースタンド株式会社	P51
	温暖化の実情及び将来予測の認識向上と熱中症への備え	株式会社相互企画	P51

オンライン啓発部門 動画やSNSなどオンラインでの啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熊谷ラグササイズ動画で暑熱順化	埼玉県熊谷市	P19
	「熱中症予防声かけ出陣式2022」及び「熱中症予防声かけキャンペーン」に協力!	塩と暮らしを結び運動推進協議会	P20
優秀賞	デジタルサイネージ等のさまざまな媒体の活用による周知	大阪市役所 健康局	P37
優良賞	バーチャル科学館で「地球温暖化問題オンラインエコ教室!」	特定非営利活動法人co2sos	P52

スポーツ部門 スポーツシーンでの啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症0(ゼロ)を目指した、体育祭・親睦運動会成功に向けた取り組み	沖縄県立知念高等学校	P21
	実行委員会・地元高校生がコロナ禍インターハイにて、熱中症対策アドバイザーとして活躍	大塚製菓株式会社	P22
優良賞	スポーツさらに日常生活でも使用できる暑熱対策を発信	デサントジャパン株式会社	P52
	グッドコーチ養成セミナー 2022(前期)	大阪体育大学	P53
	コロナ禍における熱中症予防対策声かけ	鳥取県立米子産業体育館	P53

イベント部門 イベントを通じた啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症予防声かけプロジェクト(サンプリングイベント@三ノ宮)	フジッコ株式会社	P23
	産官連携 熱中症予防×フレイル予防イベント第2弾	株式会社山梨さえき	P24
優秀賞	京田辺市熱中症予防声かけ出陣式2022	京都府京田辺市	P37
	熱中症予防緊急街頭PR	館林市	P38
	熱中症予防啓発イベント	千代田区	P38
	『子育て支援イベント』で熱中症予防の声かけ活動!	株式会社 オギノ	P39
	熱中症予防声かけイベントでひんやり体験サービス	株式会社ときわ商会	P39
帰って来た「攻めの救護」熱中症もコロナも防ぐ!	すみだストリートジャズフェスティバル	P40	
優良賞	～熱中症予防の啓発品配布～「熱中症0 火災0プロジェクト」	多治見市役所	P54
	エキナカコンサート会場で熱中症予防の声かけをおこないました	所沢市役所保健医療課	P54
	「福山の『街』Clean up大作戦 in 福山城～城下町一斉清掃～」における熱中症予防啓発	福山市役所	P55
	キャンディサンプリング	サクマ製菓株式会社	P55
	展示会にて熱中症対策を呼びかけ!	東神電気株式会社	P56
	「あなたがいるところはどうですか」in犬山線ふれんずマルシェ	なごミスト設計有限会社	P56

職場啓発部門 職場の環境改善や声かけを積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	実 態 調 査	株式会社 エコ・プラン	P25
優秀賞	【富士山工場】暑熱環境によるリスクの見積りについて	アサヒ飲料株式会社	P40
	えぐとぐぐのカワイイかき氷屋さんが工事現場の熱中症を防ぐ!!	株式会社 江口組	P41
	「職員・患者・利用者一丸となって、マスク着用で猛暑を乗り切る試み」	社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター	P41
優良賞	労働災害をゼロに! ～労働基準監督署で熱中症予防講話～	平塚市消防本部	P57
	駅利用者への熱中症予防対策啓発	横山建設株式会社	P57
	節電しながら 今年もみんなで夏を乗り越えよう大作戦!	社会福祉法人愛友園	P58
	熱中症予防啓発とカレンダー	東京都理容生活衛生同業組合 城南ブロック	P58

熱中症ケア部門 高齢者や子どもなど熱中症弱者への啓発を展開した取組を表彰

最優秀賞	子ども部会・成人高齢者部会を設置し、対象者に合わせたアプローチ	小山市役所	P26
	みんなで熱中症予防!「ひと涼みかるた」作成しました	株式会社ウォーターネット	P27
	お茶まつりイベントで「熱中症予防声かけプロジェクト」	有限会社川滝運送	P28
	3つの矢 ～先制医療プロジェクト 予防医療の進化～	倉敷中央病院付属予防医療プラザ	P29
優秀賞	暑さ指数計を活用した高齢者見守り活動支援事業	福岡市環境局環境保全課	P42
	熱中症対策のための入浴習慣の提案	株式会社ノーリツ	P42
	「人もペットも熱中症予防2022」啓発実施	彩の国動物愛護推進員チーム上尾	P43
優良賞	8月・高齢者・屋内は要注意!高齢者が集まる施設で水配布	甲府市役所	P59
	高齢者を熱中症等から守る対策事業	国分寺市役所	P59
	季節のコラムコーナーで熱中症予防	小平市健康推進課予防担当	P60
	高齢者に向けた熱中症予防啓蒙活動の実施	大作商事株式会社	P60
	3種のピラで行う、地方自治体との熱中症予防啓蒙活動 ～「一般向け」「職場向け」「高齢者向け」～	日本生命保険相互会社	P61
	浴室熱中症防止啓蒙講演会	東洋大学竹内ゼミナールおふるチョア	P61

新 人 賞

京都府京田辺市 / 東神電気株式会社 / ときわ学童保育所	P62
全国で活動中! 熱中症対策アドバイザー	P63
東京都内2ヵ所で熱中症予防声かけイベント開催!	P64
熱中症予防啓発+SDGsアクション 活動ヒント集	P65
声かけの輪を広げよう! 事務局からのお知らせ	P66



熱中症予防声かけプロジェクト 実行委員会からのメッセージ



実行委員長 三宅 康史 (みやけ やすふみ)

帝京大学医学部救急医学講座教授 / 帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター長

熱中症予防声かけプロジェクトの活動も、今年で通算12年、実行委員長としての私の役割は8年目となりました。

救急医療の現場でも、ようやく新型コロナ感染症の影響が徐々に収まりつつあるのを実感しています。しかし巨大台風や線状降水帯による風水害、そして猛暑が目まぐるしく入れ替わる今年の夏は、“命を守る”ための災害対策だけではなく、命を守るための新たな熱中症対策の必要性を感じさせます。

熱中症予防声かけプロジェクトに賛同して協力いただいている方々や団体を応援すべく、今年も「ひと涼みアワード2022」やります!! 昨年までの発表に負けずユニークで興味を引くいろいろな工夫がたくさんありました。業務の合間を縫って参加頂いた行政職や企業の方々、教育機関としての特徴を生かした学校関係者の方々、皆さんの声かけや様々なアプローチのおかげで、

今年も屋内にいる高齢者、スポーツ・体育・屋外労働中の人たちが熱中症にならずにすんだ、重症化しなかったことは間違いありません。皆さんの来年の活動に向けてのエネルギー源として頂きたいです。今年も「ひと涼みアワード2022」をオンライン開催し、皆さんをたたえたいと思います。大きな「声かけの輪」、相互理解を深める「支え合いの連鎖」をモニターを通して広げましょう。

そして来年は、多分対面での開催ができると、我々実行委員会一同信じて頑張っていきますので、暑い、いや違った、熱いそしてcoolな応援と協力をお願いいたします。



委員 石丸 泰 (いしまる やすし)

一般社団法人環境情報科学センター (CEIS) 調査研究室長



暑さが熱中症の原因になることは明らかですが、日中の厳しい暑さだけでなく、夜間の寝苦しい暑さも大敵です。夏の夜に睡眠時間が短くなると、翌日の午後に体温が高くなるという研究結果が報告されています。暑い夜にはエアコンを適切に使っていただきたいのですが、高齢者、特に一人暮らしの方の睡眠中のエアコン利用時間が短い傾向にあるようです。

皆様の声かけによって、暑い夜にはエアコンを利用することが当たり前の社会になっていくことを願っています。



委員 日下 博幸（くさか ひろゆき）
筑波大学 計算科学研究センター 教授 地球環境研究部門主任

近年、40℃超えの気温がしばしば発生しています。このような状況の中、熱中症警戒アラートが出されるようになりました。みなさんの取り組みと警戒アラートによって、熱中症患者数が減少することを願っています。私たちの研究から、熱中症にならないまでも、暑い日に睡眠不足で屋外を歩くと、とても簡単な計算ですらミスをしやすくなることが分かりました。健康のためはもちろんのこと、自分の仕事や勉強の効率の点からも、十分な睡眠をとって、木陰を歩くなど、熱ストレスを緩和するためにできることを少しでも多くやりましょう。
暑さに適応した社会を一緒に作っていきましょう。



委員 登内 道彦（とのうち みちひこ）
一般社団法人 気象業務支援センター 国際事業部長/気象予報士

今年は、早い時期から猛暑になり、梅雨明け後も、蒸し暑い、とても、すごしくい夏になりました。暑くても、スイカと花火で夕涼みして過ごせる夏は、だんだんなくなり、クーラーを使わないと、危険日が多くなっています。「声かけ」の多くの取り組みで、少しでも、楽しく、快適、そして安全に夏を過ごせるよう、日本の夏を盛り上げましょう。
多くの取り組み、ありがとうございました。



委員 新津 研一（にいつ けんいち）
一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事/株式会社USPジャパン 代表取締役社長

再び世界から訪日ゲストがおいでくださいます。
夏はホリデーシーズン、旅行シーズンですが、私たちにとっても厳しい夏は、外国からのゲストにとっても、初めて体験する恐ろしい季節です。
熱中症予防声かけプロジェクトの取り組みを訪日ゲストのみなさんにもお伝えすることで、再び、四季を通じて日本を楽しんでいただきましょう。



委員 渡部 厚一（わたなべ こういち）
筑波大学 体育系 准教授

国民体育大会の再開などに解除の兆しがうかがえるものの、新型コロナウイルス感染症によるスポーツ活動制限が継続した酷暑の今夏において、スポーツ関連の熱中症予防の取り組みを地道に拡げてくださった皆様に深謝申し上げます。チームプレーはスポーツにも熱中症予防にも重要だと改めて感じます。アワードを更なるヒントにして、暑さ指数の有効活用や重症熱中症への確実な対応など、チーム一丸で更なる対策を展開していきましょう。



最優秀賞



官民連携部門 最優秀賞

熱中症対策庁内連携会議

栃本市役所健康増進課

最
優
秀
賞

庁内連携の必要性を感じている中、今回初めて開催。熱中症対策に関連した庁内関係15課を対象とし、熱中症対策の効果的・効率的な実施のための情報共有・情報交換を図った。また、包括連携協定締結事業所である大塚製薬様をアドバイザーとして情報提供していただいた。



会議開催前の事前説明会により、会議目的や各課に合わせた情報提供を個別に実施。集合写真を撮影し、庁内インフォメーションで会議開催の報告やアドバイザー養成講座受講を呼び掛けた。

(2022年5月24日)

その他の主な取組み

- ◇時期にあった予防行動の啓発
- ◇熱中症予防のオリジナルポスターの掲示
- ◇包括連携事業所とのコラボによる普及啓発・注意喚起

★審査ポイント★

庁内関係15課とともに情報共有・情報交換を行った点が、評価されました。包括連携事業所の大塚製薬とも協働し、アドバイザー養成講座やツールなどの具体的な啓発活動を展開されました。



受賞団体コメント

官民連携部門最優秀賞にご選出頂き誠にありがとうございます。この会議は、包括連携事業所である大塚製薬(株)様にご協力いただき今年度新たに立ち上げました。庁内連携にとどまらず、郵便局様、第一生命(株)様、ケーブルテレビ(株)様も積極的に啓発や注意喚起に取り組んでいただいたことで、庁内外における顔の見える連携が進みました。来年度も関係機関・団体および民間企業等とも連携を図り、熱中症予防に取り組んでまいります。





官民連携部門 最優秀賞

ビオレ冷タオル 消防士モニター企画

花王株式会社

全国の消防機関でお勤めの消防職員さんに冷タオルをご提供し、消火・救急・救助など現場での勤務中や勤務後に、暑さ対策として使用していただきました。過酷な暑熱環境下で働く消防職員さんの暑さ対策にお役立ちができました。

また、ご使用いただいた感想を収集し、プロジェクトのWEBサイトや、ビオレ冷シリーズの公式サイト・SNSから発信を行いました。サイトで発信することで、さらなる暑さ対策の啓発と冷タオル認知拡大のための情報発信につなげました。

(2022年5月下旬～7月上旬)



その他の主な取組み

- ◇消防機関主催 熱中症講習会 啓発冊子+冷タオルご提供
- ◇ココカラファイン様 熱中症啓発うちわ&ビオレ冷タオルサンプリング

★審査ポイント★

全国の消防職員の暑さ対策を支援した点が、評価されました。消防機関での講習会などで活用できる啓発冊子+冷タオルも提供し、消防機関での活動を多角的にサポートしました。



受賞団体コメント

「官民連携部門 最優秀賞」という素晴らしい賞を頂き、誠にありがとうございます。暑い環境下で人々の為にお仕事をされている消防士・救命救急士の皆様にビオレ冷タオルをお使いいただき、そのお声をプロジェクトおよびビオレ冷シリーズからも発信することで、一般の方にまで商品紹介と暑さ対策の啓蒙をさせて頂きました。今後もビオレ冷シリーズとして、人々が快適に過ごせるような商品開発と啓発活動に努めて参ります。





官民連携部門 最優秀賞

プロジェクトと連携し、 全国の高等学校で熱中症予防啓発!

株式会社ファイントウデイ資生堂

最
優
秀
賞

片面にプロジェクトの啓発メッセージ、片面にシーブリーズのPRを掲載した啓発うちわを8万枚制作。全国の高等学校に企画を案内し、先着176校へ提供しました。

今年から体育行事を復活した学校が多くあり、行事前の保健指導や、開催当日の声かけなどの場で、有効活用されました。

また8月に開催されたチアダンスイベントでもシートサンプルと合わせてうちわを配布し、熱中症予防を呼びかけました。

(2022年5月中旬～7月下旬)



★審査ポイント★

全国の高等学校での予防啓発に寄与した点が、評価されました。体育祭や球技大会、部活の応援など、熱中症リスクが高くなりがちなシーンでの声かけに活用されました。



受賞団体コメント

この度は官民連携部門最優秀賞への選出、誠にありがとうございます。今回高校生への熱中症予防啓発の活動を、弊社商品のコミュニケーションと合わせてできたこと大変光栄に存じます。初めての活動でしたが、啓発ツールのうちわを多くの方に喜んで頂くことができました。

来年以降も弊社の強みを活かしながら、積極的に啓発の活動を行っていきます。





団結部門 最優秀賞

熱中症対策検定チャレンジ⑤ テスト実施!

埼玉県熊谷市立荒川中学校

3年生の保健委員が、熱中症の知識と対策をインターネットやリーフレットから調べて、これだけは知っておきたい熱中症のポイントを15項目にまとめました。全校生徒がこの教材で学習し、7月13日に予備テストを、15日に検定テストを実施しました。

全校生徒で検定に取り組んだ結果、合格率は95.9%となりました。暑熱順化や暑さ指数についての問題が難しかったようです。熱中症についての知識の裏付けから、内容を自分で調べて深め、声をかけあっている生徒の様子が見られました。

(2022年7月～)



その他の主な取組み

- ◇来年度の暑さ対策アイデア検討会
- ◇暑さ対策の活動計画を立てよう!
- ◇熱中症対策講習会を1年生に実施しました!
- ◇熱中症予防啓発グッズを地域の方へ配付しました!

★審査ポイント★

保健委員が作成したテストを全校生徒で実施し、校内全体での理解や声かけにつなげた点が、評価されました。作成した教材を改訂し、市内施設で配付するなど、地域ぐるみの予防啓発につなげました。



受賞団体コメント

3年連続、団結部門最優秀賞という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。今年は、熱中症の知識や対策のレベルアップを目指し、熱中症対策検定を実施しました。検定問題作成にあたり、「暑さ対策日本一の熊谷市が贈る熱中症に備えるガイドブック」を参考にしました。学校教育目標「わたしが誇るまち熊谷に学ぶ 日本一の荒中生」を目指し、今後も、熱中症の対策について地域へ発信していく所存です。





団結部門 最優秀賞

キリンビバレッジ(株)の 熱中症対策アドバイザー活動促進に向けて

キリンビバレッジ株式会社

約200名のキリンビバレッジ熱中症対策アドバイザーを対象に、4月に2回、勉強会を実施。2022年度の活動方針の共有、POPやツールの紹介、前年度の成功事例の共有を行った。活動の見える化促進として、全アドバイザーの活動報告提出を実施した。全国のアドバイザー活動の促進に繋げ、熱中症啓発活動を昨年度以上に様々な形で行ってもらうことができた。活動報告件数は昨年比で約6倍となった。またキリンビバレッジの熱中症対策関連商品の露出・販売獲得にも繋がられた。

(2022年4月上旬～)



その他の主な取組み

- ◇昨年に引き続き、好評だった全国の小学校へ冊子を配布・保健室常備ドリンクも昨年の倍の小学校へ商品を配布し、熱中症対策啓発!
- ◇世界のKitchenから ソルティライチのPOPにおいて、エリア別の熱中症対策呼びかけPOPを制作し、全国で展開

★審査ポイント★

熱中症対策アドバイザーの社員の皆さんによる積極的な啓発活動が、評価されました。売場展開はもちろん、取引先や地域に向けたセミナー、地元メディアへの出演など、様々な場での啓発を実施しました。



受賞団体コメント

団結部門 最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、弊社社員一同、大変光栄に存じます。当社は、今年も大切な家族や周りの人々とともに声をかけ合う「おいしく熱中症対策」を啓発するために、全国で約200名いる「熱中症対策アドバイザー」の社員によるセミナーなどを実施し、お客様に対して熱中症予防の啓発活動を行っております。これからもお客様の近くで継続した活動を行っていきたいと思っております。





企画・アイデア部門 最優秀賞

グリーンカーテン用のゴーヤ苗配布とグリーンカーテン講座を実施、にいがた緑の陣に参加

三 条 市

- ①ゴーヤの苗配布:18公共施設にゴーヤ苗300苗とグリーンカーテンガイドブックを配布。
- ②グリーンカーテン講座:環境啓発施設かんきょう庵にて市民を対象とした講座を開催し、ゴーヤの育て方と日よけの効果、温暖化について解説した。
(定員を大きく超える39名が参加、おひとり2苗配布)
- ③にいがた緑の陣に参加:温室効果ガス増加による地球温暖化の危機を解決するため、新潟県内の5市町村がゴーヤによる緑のカーテンを設置し、取り組みに応じたポイント数を競う。(midorinojin.com)
(2022年3月14日～)



その他の主な取組み

- ◇地域を守る民生委員・児童委員への啓発
- ◇企業と連携した熱中症予防の取組
- ◇高齢者には、直接会って啓発を!

★審査ポイント★

市内だけでなく、県内の市町村とも連携し、グリーンカーテンの取組を幅広く展開した点が、評価されました。市民に向けてゴーヤの苗を配布し、熱中症対策&温暖化対策を、実践的かつ継続的に提案しています。



受賞団体コメント

この度は「企画・アイデア部門 最優秀賞」という素晴らしい賞を2年連続でいただき大変光栄に存じます。
三条市は2012年よりこのプロジェクトに賛同し、熱中症予防の取組を関係部署や株式会社ブルボン様、大塚製薬株式会社様、新潟県地球温暖化防止活動推進センター様と連携し、幅広い世代への熱中症予防普及啓発に取り組みました。
来年度も関係機関、官民連携し熱中症予防に取組んで参ります。





企画・アイデア部門 最優秀賞

屋内(自宅内)で対策できる暑熱順化方法に関する普及啓蒙活動とその継続性を維持する具体的な方法のご提案

MADOショップ蟹江学戸店 戸谷硝子住建株式会社

①4月から暑熱順化のお声かけを実施。入浴槽シンラ（TOTO社製）を用いて、より効果的な暑熱順化に対する運動と入浴の組み合わせ方法を訴求しました。

②室内温度の上昇をより小さく抑えるアウターシェード（YKKAP社製）の活用を提案。さらに、既存の窓の内側に新しく窓を取り付ける内窓「二重窓」の組み合わせによる暑さ対策を訴求しました。



浴槽取り換えに関するお問い合わせが昨年度に比べて1.5倍、アウターシェードでは2倍、二重窓では2倍に増えました。

（2022年4月～8月）

その他の主な取組み

◇夏に備えて暑さに慣れよう!!

★審査ポイント★

日よけによる暑さ対策に加えて、入浴による暑熱順化を積極的に提案した点が、評価されました。チラシやカタログに様々な情報やデータを掲載し、熱中症対策への理解を深めました。



受賞団体コメント

この度はひと涼みアワード2022最優秀賞に選出していただき、誠にありがとうございます。本年は、昨年に続く暑熱順化の啓蒙活動に加えてその具体的かつ継続しやすい取組方法、さらに住宅用ひよけアウターシェードと二重窓の組み合わせによる住居内環境の快適性向上・維持に関するご提案を4月からお知らせすることができました。今後も、ひとりでも多くの方が熱中症予防に取り組んでいただけますよう精進して参ります。





企画・アイデア部門 最優秀賞

商品パッケージにプロジェクトロゴを使用

森永製菓株式会社

「inゼリーエネルギーレモン」「inゼリーエネルギーフローズン」「inタブレット」「冷やし甘酒」「ICEBOX」の6商品においてプロジェクトロゴを活用。店頭で消費者に向けて直接熱中症対策を啓発した。

また今年はinゼリーエネルギーレモン、inゼリーエネルギーフローズン2品を同時期に発売し、群での訴求を展開。さらに交通広告の露出を増やした。

例年にも増して目につく機会が増えたことで、SNSでのユーザー投稿も目立ち、より熱中症予防に寄与していることを知らせることができた。

(2022年3月～8月)



その他の主な取組み

◇「熱中症を予防しよう」小学生向け 啓発冊子・動画作成

★審査ポイント★

新商品も含めた6つのラインナップを通じて、熱中症予防を啓発した点が、評価されました。商品が大きく掲載された交通広告により、幅広いシーンでの声かけとPRを実現しました。



受賞団体コメント

この度は、企画・アイデア部門 最優秀賞に選んでいただき、誠にありがとうございます。

弊社では形態の違う6種類の商品に、プロジェクトロゴを加刷し訴求を図ってまいりました。それぞれ売場も違うため、色々な方々に見ていただけたかと思えます。

来年度以降も引き続き、プロジェクトの推進と熱中症予防の取組に寄与してまいります。





企画・アイデア部門 最優秀賞

自動販売機に貼ってある「涼太郎」を撮影してInstagramに投稿しよう!

株式会社ヤクルト東海

最
優
秀
賞

当社のInstagramアカウント(@yakult_tokai)の約2,000名のフォロワーに向けて発信。当社の自動販売機(650台)に「涼太郎」のシールとキャンペーン告知を貼付。自動販売機に貼付してある「涼太郎」を撮影し、「#ヤクルトトウカイ熱中症対策」のハッシュタグをつけ、熱中症対策に関する一言を添えて投稿していただくというものです。

SNSを活用したお客様参加型の企画。一方的にこちらから発信するだけではなく、お客様自身で涼太郎を探しながら“楽しく”熱中症について考えていただくことができたと感じております。

(2022年7月1日～8月31日)



その他の主な取組み

- ◇「日進市端っこマルシェ」でみんなで熱中症予防♪
- ◇地域の農家さんへ熱中症の呼びかけ!
- ◇気を付けて!!「▲熱中症警戒アラート発令中▲」
- ◇「車両用マグネット」「のぼり」「ワッペン」「熱中症対策アドバイザー」で目指せ熱中症ゼロ!

★審査ポイント★

自社が持つSNSアカウントと自動販売機をフル活用し、お客様参加型の企画を展開した点が、評価されました。その他にも、市や地域の方々と連携し、継続した啓発活動を行いました。



受賞団体コメント

この度は企画・アイデア部門 最優秀賞にご選出くださり誠にありがとうございます。当社は貴プロジェクトに2012年から賛同し、熱中症啓発活動を始めて節目となる10年を迎えました。今年取り組みは自動販売機を活用し、SNSで投稿していただく事で地域の方々に気軽に参加いただけるものになったと思います。今後も地域の方々、関係機関さまと連携し熱中症予防に務めてまいります!





SDGs部門 最優秀賞

環境学習と合わせた取組

富士市立岩松中学校

ゴミ問題を外付け日よけにした成果が評価され、その調査活動が、富士市の環境総務課作成の環境学習資料に掲載されました。

(市内の小学校4年生全員(2,102部)配布)

作成したシェードは、日よけとしてその効果を発揮しており、音楽室廊下の環境改善になっています。

室内熱中症対策と環境学習をつなげることで、新しい視点で熱中症啓発を考えるきっかけを伝えることができました。

(2022年6月～)



その他の主な取組み

◇コロナ禍のエアコン換気方法の啓発

◇熱中症予防啓発活動を算数につなげた学び

★審査ポイント★

捨てられるものを有効活用して日よけを作るという、熱中症対策とゴミ問題の両方に取り組んだ点が、評価されました。様々なリサイクル素材を集めたり、日よけを手作りするなど、生徒たちが楽しみながら主体的に取り組みました。



受賞団体コメント

最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、感謝申し上げます。昨年のトップランナー受賞から、環境問題の「緩和と適応」にも引き続き着目しています。教育現場の特性を生かした、岩松北小との小中連携や行政とのつながりの継続が、発信方法や展開方法など新しいものへと発展しています。健康や環境に関わる活動や、教科の学習にその要素を取り入れたりしながら、子ども主体の取り組みを今後も考えていきたいと思っております。





SDGs部門 最優秀賞

熱中症を正しく怖がる知識！ 同時に持続可能な村づくり

群馬県上野村

最
優
秀
賞

今年で3年目となる村内全世帯を対象とする「村民宅訪問強化月間」を実施し、熱中症予防対策に資する活動を行いました。

「熱中症警戒アラート」の活用に関して、啓発用チラシを作成し説明を行うとともに、新たな取り組みとして、ペットボトルやプラスチックごみの出し方の周知も同時に行いました。

特に源流域である上野村は、このような取り組みを行うことで海洋プラスチック問題や河川環境保護を通じた下流域へきれいな水を流すといったことを意識して実施しました。

(2022年6月20日～)



★審査ポイント★

毎年実施している高齢者宅への訪問の中で、熱中症対策の啓発とともに、ごみの出し方の周知を行った点が、評価されました。源流域である地域性を活かし、環境保護への意識を高めてもらう声かけができました。



受賞団体コメント

この度は新設の「SDGs部門」最優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。村全域が険しい山岳地帯で「寒さ」と戦い続けてきた上野村で「暑さ」との戦いが始まったことをきっかけに、地球環境の変化を我が事として関心を寄せる村民が増えた印象があります。熱中症対策事業が軌道に乗りつつあり、事業のプラスアルファを意識してごみの処分問題を再提起しました。今後も、この名誉に恥じぬよう尽力してまいります。





SDGs部門 最優秀賞

熱中症予防啓発冊子62,000部配布

株式会社OSGコーポレーション

全社員で継続して実施している「熱中症予防啓発冊子」を活用した声かけ。コロナ以降、啓発冊子の配布部数が伸び悩んでいましたが、今夏はコロナ前以上の啓発を実施できました(62,000部はコロナ以前の約2倍)。冊子では、「熱中症ゼロ、使い捨てゼロ」をメッセージとして発信。熱中症の症状や応急処置とともに、マイボトルを持ってこまめに水分補給することを提案しました。

(2022年4月1日～8月31日)



その他の主な取組み

- ◇天神祭り熱中症対策無料給水スポット設置
- ◇熱中症啓発ポスターで啓発
- ◇全社員で社内リテラシー向上イベントMyチャレ

★審査ポイント★

熱中症予防に欠かせない水分補給について、マイボトルや給水スポットの利用など、SDGsアクションにもつながる提案を行った点が、評価されました。ツール作成はもちろん、社員が一丸となって、様々な場所で声かけを実施しました。



受賞団体コメント

この度は、新設されたSDGs部門 最優秀賞にご選出いただきありがとうございます。
「熱中症予防」と「環境配慮」をつなぐ取り組みとして2019年から「ステハジ」「使い捨ては恥ずかしい」・“さあ、みんなでサステナブルはじめよう”をテーマに全社一丸となって啓発してきました。今回その取り組みを評価いただいたことを今後のエネルギーとして、今後も更なる啓発の輪を拡げてまいります。





オンライン啓発部門 最優秀賞

熊谷ラグササイズ動画で暑熱順化

埼玉県熊谷市

最優秀賞

暑さが本格的になる前から暑熱順化に取り組んでいただけるよう、6月からYouTube上で熊谷市ラグササイズ動画を配信しました。ラグササイズ考案者の元ラグビー日本代表、三宅敬氏監修のもと、FW(フォワード)編とBK(バックス)編のラグササイズメニューを考案しました。

動画には、地元プロラグビーチームの埼玉パナソニックワイルドナイツの選手が出演しています。

動画の視聴者が一緒にトレーニングできるよう、間に休憩時間を挟むなど、継続して取り組みやすい工夫をしました。

(2022年6月初旬～)



その他の主な取組み

- ◇通学で日傘をさそう事業
- ◇民間企業との連携
～大塚製薬株式会社大宮支店、埼玉パナソニックワイルドナイツと三者協働事業～
- ◇民間企業との協働事業～腕時計型デバイスを活用した新しい熱中症対策～

★審査ポイント★

オリジナルのトレーニング動画を通じて、暑熱順化の実践を提案した点が、評価されました。ラグビーの動きを取り入れたエクササイズ＝ラグササイズに、地元チームの選手と一緒にトライできる動画を作成しました。



受賞団体コメント

熊谷ラグササイズ動画は、暑熱順化に着目した取組です。ラグササイズ考案者の三宅敬氏監修、地元プロラグビーチーム「埼玉パナソニックワイルドナイツ」選手の出演、YouTubeでの配信、Twitterキャンペーン等、工夫が盛りだくさんです。「キツイけど、楽しいから毎日できそう!」等の声をいただきました。皆様もぜひチャレンジしてください! これからも熱中症から市民皆様の命と健康を守る取組を行っていきます。





オンライン啓発部門 最優秀賞

「熱中症予防声かけ出陣式2022」及び「熱中症予防声かけキャンペーン」に協力!

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会

オンラインで開催された「熱中症予防声かけ出陣式2022」(主催:熱中症予防声かけプロジェクト、後援:千代田区)に協力しました。

官民一体で国民の皆様にも熱中症予防を啓発する本出陣式では、熱中症対策議員連盟の笹川博義氏をはじめとする「熱中症予防声かけ隊」の皆様から熱いメッセージが発せられ、全国の自治体からも、多くの決意表明が寄せられました。

配信会場にはくらしおの“のぼり”も掲出。また、くらしおの紹介も行われました。

同時期開催の「熱中症予防声かけキャンペーン」にも協力しました。

(2022年7月1日～8月7日)



その他の主な取組み

- ◇公式TwitterアカウントでのWBGT(暑さ指数)の配信
- ◇塩業界・関係業界を挙げての熱中症対策
- ◇全国の自治体の熱中症対策に協力

★審査ポイント★

オンライン配信イベントを通じ、官民一体で予防啓発した点が、評価されました。WEBやラジオでの発信やキャンペーン実施により、タイムリーに幅広く、声かけの輪を広げました。



受賞団体コメント

6年連続の受賞、大変光栄です。「くらしお(塩と暮らしを結ぶ運動)」は、塩業界及び関係業界挙げての活動です。今年は「熱中症予防声かけ出陣式」及び「熱中症予防声かけキャンペーン」に協力したほか、公式TwitterでのWBGTの配信、運動を挙げての啓発ポスターの設置、塩飴の配布等を実施し、多くの方に熱中症対策における塩の大切さをお伝えすることができました。今後も様々な活動に取り組んで参りたいと思います。





スポーツ部門 最優秀賞

熱中症0(ゼロ)を目指した、 体育祭・親睦運動会成功に向けた取り組み

沖縄県立知念高等学校

本校では毎年、7月に親睦運動会を実施しており、例年、熱中症対策を講じても、練習時から熱中症による体調不良者がいた。そこで今年度は、“声かけ”に着目し、取組を行った。

- 熱中症予防対策ガイドブックを作成し、全職員に周知
- 保護者へ、熱中症対策に関するお便りと、熱中症セミナーを案内
- 各HRの保健委員を「熱中症対策リーダー」に任命し活動(昼休みに校内放送、熱中症予防チェックリストを練習前に確認、当日の開会式で注意喚起、当日にビブスを着用し健康観察&声かけ)

本番当日は、熱中症様の症状で救護に来る生徒は一人も居なかった。

(2022年6月13日～7月15日)



★審査ポイント★

夏場の体育行事における熱中症予防の声かけを徹底した点が、評価されました。保健委員を「熱中症対策リーダー」に任命し、練習期間中から本番当日まで、様々な方法で声かけを実施しました。



受賞団体コメント

最優秀賞という素晴らしい賞に選出頂きありがとうございます。毎年行われる親睦運動会では、熱中症対策を講じても練習段階から熱中症での保健室利用がありました。そこで今年度は、生徒保健委員を「熱中症対策リーダー」に任命し、彼らを中心に学級や校内放送等での注意喚起を行い、熱中症ゼロを実現することができました。今後も彼らと熱中症対策について学び、部活動や地域へ熱中症対策の声かけ活動ができればと思います。





スポーツ部門 最優秀賞

実行委員会・地元高校生がコロナ禍インターハイにて、熱中症対策アドバイザーとして活躍

大塚製薬株式会社

- 会場運営担当者・救護担当者・地元高校生の実行委員会を中心に熱中症対策について事前に学ぶ機会を提供し、「熱中症対策アドバイザー」の取得を支援。基礎知識や対処方法を学んだ有資格者183名が、各会場の環境に応じて熱中症対策を推進。今年は地元高校生にも対象者を拡げたことが特長。高校生から呼びかけることにより、さらに啓発活動が盛んになった。
- 参加選手全員に、ポカリスエット粉末と大会ロゴ入りオリジナルスクイズボトルを提供。各会場の救護所に凍らせた「ポカリスエットアイスラリー」を設置。

(2022年7月23日～8月23日)



★審査ポイント★

インターハイでの熱中症対策を徹底的にサポートした点が、評価されました。大会関係者はもちろん、地元の高校生とも連携し、知識習得と声かけ活動を展開しました。



受賞団体コメント

スポーツ部門 最優秀賞に選出頂き、誠にありがとうございます。今年も新型コロナウイルスの感染対策を取りながら、幅広い世代への啓発活動を行いました。熱中症は対処法さえ知っていれば必ず防げるもの。正しい知識を一人でも多くの人に伝えられるよう、来年も様々な団体に協力頂きながら、根気強く活動してまいります。





イベント部門 最優秀賞

熱中症予防声かけプロジェクト (サンプリングイベント@三ノ宮)

フジッコ株式会社

フジッコ(株)主催(後援:神戸市、協力:神戸ウェルネスサポート、(株)福壽堂秀信)の熱中症予防啓発イベントを実施しました。

- 1,000名に対するサンプリング(塩こんぶ、ミネラルウォーター、飲むようかん)
- 市役所から啓発グッズ(ちらし、塩あめ、うちわ等)の配布
- こどもマルシェ
(こどもが収穫し、値付けした、旬の野菜販売)
- 水あそび体験(水鉄砲で、お菓子等をゲット)
- レモネードの販売

JR三ノ宮駅前で実施したことで、注目度も高く、サンプル(1,000セット)は3時間で配布終了となりました。
(2022年7月31日)



配布数は、なんと1000!
11時から3時間で
配布完了しました!

配布をお手伝いいただきました!
神戸市健康局(熱中症対策担当)
摂南大学農学部



その他の主な取組み

- ◇ 熱中症予防かけプロジェクトパッケージの採用 ◇ 「食卓を、飛び出そう!」特設サイト開設
- ◇ 塩こんぶでととのう! 神戸サウナ&スパで「こんぶDay」を開催

★審査ポイント★

企業主催のもと、自治体や関連団体と連携したイベントを実現した点が、評価されました。駅前イベント会場では、商品配布だけでなく、マルシェや水遊びなど、子ども向けの参加型企画を複数展開しました。



受賞団体コメント

「イベント部門・最優秀賞」の連絡をいただいた瞬間、思わずガッツポーズを決めてしまいました。このイベントの最終目標は、熱中症による①救急搬送件数を減らすこと、②医療従事者に対する負担軽減を実現することであり、来年度以降も継続できる活動にしたいと考え企画立案を行いました。その想いに共感し、仲間となって一緒に活動してくれた神戸市健康局や、企業の皆さまに感謝しつつ、早速、来年の準備にかかりたいと思います!





イベント部門 最優秀賞

産官連携 熱中症予防×フレイル予防イベント第2弾

株式会社山梨さえき

富士吉田市とコラボして、熱中症予防及びフレイル予防のためのイベントをセルバ本店で開催しました。フレイル予防のための体操や、血管年齢測定、野菜摂取量チェック、骨密度測定など体験型のブースを複数設け、さらに大塚製薬様にご協力いただき熱中症対策コーナーとしてクイズを出題しながら理想的な水分補給方法についてお伝えしました。参加者には熱中症対策としてポカリスエットを配布しました。熱中症のリスクが高い高齢者に繋がりのあるフレイルというテーマを紐づけることで、興味をもってもらいました。

(2022年7月15日)



その他の主な取組み

- ◇食楽通信で熱中症予防を呼びかけ
- ◇熱中症対策特設コーナー
- ◇熱中症対策アドバイザー取得

★審査ポイント★

自治体や企業と連携し、健康イベントを実施した点が、評価されました。体験型のイベントを通じて、フレイル予防や熱中症予防につながる健康習慣を提案し、高齢者の皆さんに対策を促しました。



受賞団体コメント

この度は「イベント部門」最優秀賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。本年度よりこのプロジェクトに賛同し、富士吉田市健康長寿課様にご協力いただきながら熱中症予防啓発イベント等の活動に挑戦しました。

ローカルスーパーマーケットとして地域社会へ貢献できるよう、これからも官民連携し熱中症予防啓発に取り組んで参ります。





職場啓発部門 最優秀賞

実態調査

株式会社 エコ・プラン

【調査対象】

エンジニア 約170名(7拠点13部署)、協力会社376社

【調査概要】

実施期間の全営業日の夕方に、自社エンジニア、協力会社のエンジニアで熱中症になった人はいないかヒアリングを実施。

- 毎年熱中症ゼロを目標に活動している中で、具体的な実態を把握できていなかったことを踏まえ、実施期間の全営業日、全拠点(7拠点13部署)にヒアリングを行った。
- 実際に熱中症になった状況や環境を共有することでどのような環境で熱中症になるのか想像してもらいやすくなった。

(2022年6月7日～ 8月31日)



その他の主な取組み

- ◇ 天気予報配信
- ◇ 熱中症対策メールマガジン
- ◇ 熱中症ほけんだより
- ◇ 熱中症講習会
- ◇ 熱中症声掛け発注書/送付状

★審査ポイント★

夏期間中の毎日、エンジニアの熱中症発生状況を把握した点が、評価されました。結果はメールやLINE、FAXを通じて、タイムリーに社員の皆さんに共有され、さらなる対策の意識付け、アクションにつなげました。



受賞団体コメント

連続での受賞、大変光栄に存じます。今回評価いただいた取組みである「実態調査」は、熱中症予防の声かけや対策によって実際に熱中症を防ぐことができたかを把握する為に実施しました。社内に加え、協力会社の熱中症の状況も把握し、声かけをすることができました。空調メンテナンス・設備工事をメインに事業展開している弊社にとって、熱中症のリスクは避けられません。引き続き効果的な熱中症対策を考え実行していきます。





熱中症ケア部門 最優秀賞

こども部会・成人高齢者部会を設置し、対象者に合わせたアプローチ

小山市役所

今年度で設置7年目となる熱中症対策関係者連絡会議では、初めて部会(こども部会、成人高齢者部会)を設け、それぞれの対象の課題を把握するとともに、特性を踏まえたより効果的な対策の検討に取り組んでいる。

部会を設置したことで、小山市の課題や対策方法がわかり、委員の啓発意識が高まった。

市民からも、熱中症対策の水分補給方法や日々の生活の中に取り入れていきたいという感想や、家族や友人へ声かけをしていきたいという波及効果がみられた。

(2022年4月27日)



★審査ポイント★

市としての取組を年々強化している中で、新たにこども部会、成人高齢者部会を設け、対策を実施した点が、評価されました。部会を設置したことで、より具体的な課題や、啓発の場の洗い出しにもつながりました。



受賞団体コメント

熱中症ケア部門最優秀賞という、素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。小山市は、7年前に熱中症対策関係者連携会議を発足し、関係部署・機関と連携を図りながら熱中症対策に取り組んでいます。今回、こども部会・成人高齢者部会を設置し、それぞれの関係部署が小山市の課題を考え、対象者に合わせた熱中症対策の方法について考える機会となりました。引き続き対象者に合わせた熱中症対策をしていきたいと思っております。





熱中症ケア部門 最優秀賞

みんなで熱中症予防! 「ひと涼みかるた」作成しました

株式会社ウォーターネット

楽しく遊びながら熱中症予防・水分補給について学んで欲しいとの思いから「ひと涼みかるた」を作成しました。

読み句は、熱中症予防・水分補給をテーマに開催したTwitter川柳コンテストへ投稿された川柳を採用しました。絵札の表面には、読み句に合ったイラストを採用。絵札の裏面には、昨年のSNSを活用した熱中症予防・水分補給啓発活動であるInstagramフォトキャンペーンに投稿された水分補給をしている写真を採用しました。

(2022年7月14日～)



その他の主な取組み

- ◇学童保育所で「ひと涼みかるた」を楽しんでもらいました
- ◇夏場のスポーツ教室の前に「ひと涼みかるた」で熱中症予防について楽しみながら勉強
- ◇熱中症予防啓発活動「ぬりえ」コンテストを開催しました
- ◇熱中症予防ポスター

★審査ポイント★

子どもたちが遊びながら熱中症予防を学べる、オリジナルかるたを制作した点が、評価されました。これまでに投稿された川柳やフォトを有効活用しました。かるたは学童やスポーツ教室などの場で、子どもたちに楽しめました。



受賞団体コメント

この度は6年連続の最優秀賞にご選出いただき誠にありがとうございます。大変光栄に存じます。今年はお子さんや高齢者にも啓発できる施策を検討し、過去に実施したSNSによる啓発活動を活用した「ひと涼みかるた」を作成しました。かるた遊びを通じて、熱中症予防や水分補給について楽しく学んでいただけたと思います。今後も「私達の小さな行動が最後には大きな変化をもたらすということを信じて」啓発活動を続けてまいります。





熱中症ケア部門 最優秀賞

お茶まつりイベントで『熱中症予防声かけプロジェクト』

有限会社川滝運送

地域で開催された【お茶まつり】に参加し、『熱中症予防声かけプロジェクト』の広報活動を実施。

ポスター・チラシ・缶バッジを準備し、来場者へお声かけをしました。

涼太郎のポスターは子供の目を引くことから、子供に連れられて保護者の方が来られ、お話を聞いて下さり、興味を持って缶バッジを受け取って下さいました。「ひいじいちゃんと、ひいばあちゃんのも、ちょうだい」など、優しさの伝播も垣間見られ、スタッフもうれしい思いで活動ができました。

(2022年6月1日～7月31日)



その他の主な取組み

◇市内ボランティア団体さんと共に 声かけ活動

★審査ポイント★

地域イベントにて、子どもや高齢者に向けて、丁寧な声かけを行なった点が、評価されました。オリジナルの缶バッジやチラシを作成し、来場者から周囲の人への声かけにつなげるなど、地域へ広がりのある活動を実施しました。



受賞団体コメント

このたびは、熱中症ケア部門最優秀賞を頂きまして、誠にありがとうございました。弊社の活動は、活動を支えて下さるボランティア(応援隊)さんのおかげです。今回市内で行われたお茶まつりへ参加させて頂くことが叶い、応援隊さんと共に、全ての年齢層を対象に市民の方はもとより、市外から来られた観光客の方へも熱中症予防についてお伝えができました。今後も人の繋がりを大切に声かけの輪を広げて行けるよう活動を続けます。





熱中症ケア部門 最優秀賞

3つの矢 ～先制医療プロジェクト 予防医療の進化～

倉敷中央病院附属予防医療プラザ

最
優
秀
賞

今年は3つのことを実施した。

- ①コロナのため中止していた健康教室の再開
月曜～金曜日毎日実施し、face to faceで対策を講じることができた。熱中症に関する情報提供のみならず、運動・ストレッチを運動指導士から直接伝授していただいた。
- ②昨年から導入した、インスタグラムを活用した熱中症対策広報を継続し、情報発信を強化。
- ③施設内の薬局にて相談窓口を開設し、疑問点や不安なことなどを薬剤師に相談できる体制を整えた。

(2022年4月1日～)



★審査ポイント★

高齢者の割合が多い健診者を対象に、健康教室を毎日実施した点が、評価されました。クイズやドリンクレシピ、運動指導士によるストレッチなど、より興味を持って参加してもらうための工夫を、たくさん盛り込みました。



受賞団体コメント

この度は熱中症ケア部門 最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。コロナ禍での活動で様々な困難もありましたが、チーム一丸となり活動することができました。今年はSDGsも意識し、当院オリジナルのドリンクレシピを栄養士が考案、運動指導士による運動習慣を体得していただくようにと教室の開催をしました。この受賞を励みに来年も更なる進化をした熱中症対策の輪を広げていきたいと考えております。





優 秀 賞



官民連携部門 優秀賞

広げよう熱中症予防の輪 ～ご近所さんの気づきや声かけが大切です～

清瀬市役所 生涯健康部 健康推進課 成人保健係

身近な人から声かけを行い、熱中症を予防することを目的とし、官民の力を結集して熱中症対策に取り組みました。(下記は活動の一部)

- ケアマネージャーの協力により高齢者に個別熱中症予防啓発を実施。(約250名)
- ひと涼みスポットを設置し、ポスターやのぼり旗の設置、啓発物等による周知啓発を実施。(市内薬局19か所、セブンイレブン11か所、公共施設18か所)
- 市内高齢者向けのサロンや体操教室にて、出前講座による健康教育を実施。(計17回、231名が受講)

(2022年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

このたびは官民連携部門の優秀賞に選出いただき、健康推進課一同、大変光栄に存じます。清瀬市では、薬剤師会、セブンイレブン、商工会、地域の各サロンや教室など、多くの方のご協力をいただき、地域での普及啓発に取り組むことができました。今年度は、消防署の協力による初動対応訓練という初の試みもございました。今後も、官民一体型の活動に取り組み、地域の声かけの輪を広げていきたいと思っております。



官民連携部門 優秀賞

世田谷区の熱中症予防対策

世田谷保健所 健康企画課

- ① 官民連携による熱中症予防啓発(大塚製薬と連携協定を締結)
- ② 「お休み処」の設置(252か所)
- ③ 「せたがや涼風マップ」の配布(約20,000部)
- ④ 「熱中症予防シート」の配付(約30,000枚)
- ⑤ 「ネッククーラー」の配布(高齢者宅へ8,400枚)
- ⑥ チラシの配布(約50,000枚)、ポスターの掲示(約2,000枚)
- ⑦ 区民への啓発

(2022年6月15日～9月30日)



受賞団体コメント

官民連携部門の優秀賞受賞、大変光栄に存じます。本年度は252か所で熱中症予防「お休み処」を開設、高齢者宅には民生委員や地域包括支援センターのご協力により「液晶温度計付熱中症予防シート」を配付し、熱中症に対する注意を呼びかけました。また、大塚製薬様との官民連携により、啓発動画やポスターを作成するなど、より多くの区民に周知できました。来年度も、引き続き熱中症予防啓発に取り組んで参ります。





官民連携部門 優秀賞

「気づき」をうながす「声かけ」プロジェクト

豊橋市消防本部 / 東三河ヤクルト販売株式会社

豊橋市消防本部と東三河ヤクルト販売株式会社が連携。ヤクルトスタッフ約100名により、市内8,000か所の事業所や一般家庭に、熱中症予防のための「声かけ」や「リーフレット配布」を実施。健康で楽しい夏をすごせるように予防啓発を実施しました。

ヤクルトスタッフに対し、熱中症の予防や対策に関する情報を事前に提供。また「熱中症予防声かけ隊」として委嘱状交付式を実施し、スタッフの意識高揚を図りました。

(2022年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

- ◎今年度も東三河ヤクルト販売株式会社様とともに取り組みました。熱中症に関する情報を事前に提供したり、7月には「熱中症予防声かけ隊」として委嘱状交付式を実施し、広く市民の皆さまに啓発を行っていただきました。(豊橋市消防本部)
- ◎今年度も消防本部の方々と連携し、一般のご家庭や事業所の方々に声かけを行いました。普段から顔を合わせている方々だからこそ「気づき」を大切に、次年度もさらに発展した取組を積極的に行っていきます。(東三河ヤクルト販売株式会社)



団結部門 優秀賞

「行田市熱中症おたすけ隊」出前講座

行田市役所

①「熱中症おたすけ隊」(ボランティア)の養成

健康づくりに関する教室や講座を一定数受けた市民を対象に、希望を募り、協定を結んでいる民間企業を講師に招き、新しい生活様式における熱中症予防対策についての養成講座を実施。

②「熱中症おたすけ隊」による出前講座の実施

- ・パワーポイントを用いて、全2グループが交代で熱中症予防出前講座を実施。
- ・グループにより、熱中症予防の替え歌や簡単に作れる折り紙等を幼児向けに行い印象に残る熱中症予防活動を実施。

(2022年6月1日～9月30日)



その他の主な取組み

- ◇熱中症予防声かけ活動
- ◇「行田市クールオアシス」事業

受賞団体コメント

この度は、「団結部門優秀賞」をいただき、ありがとうございます。今夏は猛暑日が多かったため、一人でも多くの方に熱中症予防対策に取り組んでもらうため、昨年に続き、市民ボランティアから結成された「熱中症おたすけ隊」が団結し、保育園・幼稚園や高齢者の集い等に出前講座にいきました。来年度も引き続き、熱中症の発生件数を減らすため、活動を継続していきたいと思っております。





団結部門 優秀賞

デイサービス利用者に対する熱中症予防広報活動

美馬市消防本部

デイサービスを利用されている高齢者に対して熱中症を予防するポイントを伝え、熱中症予防啓発グッズ(リーフレット・冷感タオル)を利用者に直接配布した。また、熱中症で救急搬送されている本市の現状を伝えるとともに、農作業時における注意すべきポイントを伝えた。

実施日までの本市での熱中症による救急搬送患者の全てが高齢者であり、その内の66%が農作業時に発症したものであったため、熱中症の危険性が高い高齢者に対象を絞った。

(2022年6月13日)



その他の主な取り組み

◇子ども食堂とコラボし熱中症予防!!

◇暑くなる前に早期の呼びかけin普通救命講習会

受賞団体コメント

この度は、昨年に続き「団結部門 優秀賞」の栄誉を賜り、大変光栄に存じます。熱中症の危険が高い高齢者の方に熱中症予防を呼びかけようご提供いただいたリーフレットや冷感タオルを活用したところ、多くの方に熱中症予防の重要性をご理解いただけました。今後も継続的に熱中症予防の広報活動を実施し、熱中症による救急搬送の減少に尽力してまいります。



団結部門 優秀賞

熱中症を常に気をつけようプロジェクト

株式会社コンチェルト

北浦和駅にポスター設置。YouTube動画広告で、熱中症予防の案内を行った。

店内外ポスター掲示、店外のぼり設置。開店前にお並びのお客様にアメやタブレットの配布、また営業中も従業員の名札の下にPOP掲示(塩アメ、塩タブレット、うちわ配布中)をすることで呼びかけた。会員に熱中症関連の残暑DM郵送、また総付配布で冷却タオルを営業中に配布した。塩アメや塩タブレットを求めるお客様が多く渡す際に顧客とコミュニケーションも取れ、熱中症に対する意識やプロジェクトの認知度も高まった。

(2022年8月1日～31日)



受賞団体コメント

この度は【団結部門・優秀賞】をいただき誠にありがとうございます。株式会社コンチェルトでは、いつも各事業所をご利用くださるお客様や地域の方々への熱中症予防普及啓発として、店内外でのポスターやのぼりの掲出、また声掛けなど積極的に取り組んで参りました。これからも地域との共生をテーマにあらゆる企業活動を通じて社会へ貢献して行きたいと考えております。





企画・アイデア部門 優秀賞

お客様への熱中症啓蒙活動を強化!

株式会社ココカラファイングループ

全国の当社約1,300店舗で啓蒙活動を強化。

- レジディスプレイで啓蒙スライドを放映
- 店内有線放送で熱中症への注意喚起を実施
- 啓蒙ポスターを貼り付け
- 熱中症啓蒙のWebコンテンツを作成し、当社のホームページで注意喚起を配信

(2022年7月1日～8月31日)



←啓蒙ポスター



↑レジディスプレイ

その他の主な取り組み

- ◇他企業とのプロジェクト内コラボ

受賞団体コメント

昨年に引き続き、今年も受賞をいただきました。誠にありがとうございます。
 (株)マツキヨココカラ&カンパニーとして初めての夏を迎えました。当社のマテリアリティに「お客様の美と健康を考える」「地域生活を支える医療を考える」があります。ココカラファイングループとして、コロナ禍の中でも健康で毎日をご過ごせるように店舗やHPで啓蒙して参りました。これからもお客様・患者様の為に引き続き貢献して参ります。



企画・アイデア部門 優秀賞

ホテル来館のお客様へ熱中症予防の声かけ活動

株式会社 ホテルオークラ東京ベイ

- チェックインお手続きの際に、熱中症予防のお声かけと一緒に、熱中症対策用の冷感タオルや塩飴・塩カン口飴の配布を実施。
- エレベーターホール・ロビーに本日の暑さ指数予測のパネルを設置し、お出かけるお客様へ熱中症予防の啓蒙とお声かけを実施。

昨年よりも、お声かけや熱中症対策品をお渡しする中で、喜んでいただけるシーンが多く、ホテルに帰館された際や後日、口コミでも熱中症対策用品など『嬉しかった・助かった』などのコメントを頂いた。

(2022年7月16日～)



受賞団体コメント

このたびは、「企画・アイデア部門」優秀賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。今夏もコロナ禍での活動となりましたが、昨年の経験を踏まえ現状でもできる事を考慮し、お客様への啓蒙活動とホテルでのご宿泊が良き思い出となる点を意識し取り組みました。来夏も引き続き、ご来館いただくお客様への啓蒙活動を行っていききたいと思います。





SDGs部門 優秀賞

高齢者への熱中症予防の啓発

栃木県立大田原高等学校

気象変動の学習から、高齢者の熱中症搬送者数の割合が高いということを知り、地域の社会福祉協議会と連携し、高齢者にむけた熱中症予防のリーフレットを作成し、配布することにした。

地域の高齢者を見守っている「見守り隊」や消防署等に地域の状況やリーフレットを作成するためのポイント等をインタビューし、作成に役立てた。地域の高齢者に配布予定であったが、社会福祉協議会からの要望もあり、地域の全家庭に配布された。



受賞団体コメント

この度は優秀賞をいただき誠にありがとうございます。高校1年生の頃からこの研究に一生懸命に取り組んできて、このような形で私たちの活動が評価されたことを大変うれしく思います。この研究は地域の高齢者に焦点を当てたものです。今後の高齢者の熱中症予防に役立ってくれればと思います。来年は後輩たちにこの研究を継続してもらい、高齢者の熱中症予防にこれからも大いに貢献してもらいたいと思います。



SDGs部門 優秀賞

紙製クリップを活用した熱中症予防啓発

京都市

熱中症予防とコロナ感染防止を両立させるため、マスクの着用の目安等も記載した紙製クリップを作成・配布し、広く市民に啓発した。

【作成数】1,790セット

【主な周知先】区役所・支所等の本市関係機関 等

【工夫したポイント】プラスチックごみの削減に貢献するため、環境に配慮した紙製の製品とした。また、老若男女に親しみを持っていただけるようなデザインとした。

(2022年8月)



その他の主な取組み

◇令和4年度熱中症予防講演会・熱中症予防声かけ出陣式

受賞団体コメント

この度は、SDGs部門 優秀賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。熱中症対策は、地球温暖化対策との両輪で進めていく必要があるとの認識から、今年度は、啓発グッズを脱プラスチック製とし、「熱中症対策×気候変動対策」として取り組みました。今回の受賞を励みに、今後も引き続き、SDGsにも目を向けてより効果的な熱中症予防の普及啓発に取り組んでまいります。





SDGs部門 優秀賞

エネルギーを大切に!! 皆に!! そしてクリーンに!!

ときわ学童保育所

夏休み企画でwater*netさんの企画に参加し、その作品を活用して【めりえカーテン】を作成しました。エアコンと換気、ともに必要な環境の中で【熱中症予防声かけプロジェクト】やSDGsへの取り組みを広く知って貰うため、子どもだけでなく保護者やそのご家族また職員とその家族にもめりえに参加してもらいました。遮光カーテンのような働きと効果。一定の室温維持、クーラーの設定温度の抑制に繋がりました。

(2022年7月15日～8月31日)



その他の主な取り組み

◇ごみ零(ゼロ)運動と水分補給

受賞団体コメント

質の高い環境整備として熱中症、コロナ対策を始め、食品ロスを減らす工夫の意識づけや限りある資源を大切に扱う環境教育を重ねて参りました。今後も安心、安全な養護、ケア、教育の3つの柱で保育支援にあたるとともに、いつどこで起こるかわからない災害の日常化という視点から新しい取り組みを始めていくことに大きな可能性と期待を感じております。又、地域の方々や行政などのつながりを大切にしながら活動を続けて参ります。



SDGs部門 優秀賞

打ち水 De COOL! @むさしの環境フェスタ in SUMMER

環境啓発施設 むさしのエコreゾート

楽しみながら環境について学び体験できる「むさしの環境フェスタ in SUMMER」を開催し、7,299人の来館があった。

晴れた日の夕方、来館の子どもたちと、施設の隣にある芝生広場で、芝生と通路に水を撒いた。気温を下げ、過ごしやすくする行動を体験してもらった。日常的には、打ち水の道具などを展示し、来館者にも意識してもらえるようにした。

子どもたちにとっては、日常でも水を撒く行為で気温が下がることを体験でき、その様子を熱心に撮影していた保護者の方にとっても、このアクションを認識していただけた。

(2022年7月23日～8月21日)



その他の主な取り組み

◇SDGs展示“水”編 / 給水スポット / 緑のカーテン / こどもワークショップ / 海ゴミ削減@むさしの環境フェスタ in SUMMER

受賞団体コメント

令和4年度の夏季に、約1か月にわたり「むさしの環境フェスタ in SUMMER」を実施し、日替わりのこどもワークショップなどを開催しました。その参加者と一緒に施設隣の芝生広場や通路で打ち水を行ったことに対して、栄えある賞をいただき、ありがとうございます。当施設は環境啓発施設ですが、個々の環境問題だけでなく、様々な事柄のつながりを、多くの市民の方に考えていただけるよう取り組んでまいります。





オンライン啓発部門 優秀賞

デジタルサイネージ等の さまざまな媒体の活用による周知

大阪市役所 健康局

市長定例会見において、熱中症に注意いただくよう、市長から直接呼びかけを行ったり、ショッピングモール等に設置されているデジタルサイネージにおける啓発、またTwitterやFacebook、YouTube等の本市及び本市関係機関等が保有する様々な媒体を用いて、幅広い層をターゲットに効果的な啓発となるよう、それぞれの媒体の仕様に合わせて内容文やイラストにも工夫して発信した。市長定例会見は6/17(金)にYahoo!ニュースで掲載され、さらなる周知に繋がった。

(2022年6月1日～9月末)



その他の主な取り組み

- ◇オリジナル「うちわ」「ポスター」「リーフレット」を作成・配布
- ◇フリーペーパー「ハッピークーポン」への掲載

受賞団体コメント

この度はオンライン啓発部門 優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。今年度は、本市関係機関と連携し、ショッピングモールや郵便局等に設置されているデジタルサイネージや、TwitterやFacebook、YouTube等の様々な媒体を用いて、幅広い層をターゲットに予防啓発を行いました。今後も市民のみならず幅広く熱中症予防について周知啓発を行ってまいります。



イベント部門 優秀賞

京田辺市熱中症予防声かけ出陣式2022

京都府京田辺市

熱中症予防声かけ出陣式の開催日に合わせて、京田辺市でも出陣式を初開催。環境省作成の啓発資料に加えて、熱中症警戒アラートと暑さ指数の情報配信ツールの紹介を1枚にまとめたチラシを作成し配布。市で作成した経口補水液の作り方チラシの配布と現物を展示。プロジェクト事務局から提供いただいた塩飴の配布や、暑さ指数のわかるパネルを設置するなどし、集客を行った。

職員はプロジェクトのロゴが入ったベストを着用、涼しさを感じてもらうために風鈴を設置し、視覚・聴覚に働きかける工夫を実施。

(2022年7月1日)



その他の主な取り組み

- ◇市内全体で熱中症予防に取り組もう

受賞団体コメント

このたび本市で初めて実施したイベント「京田辺市熱中症予防声かけ出陣式2022」がイベント部門優秀賞および新人賞を受賞したこと、大変嬉しく思います。今回は市役所来庁者を対象にしたイベント企画でしたが、今後は市内の民間企業と協力したイベントの実施を行い、より多くの方に熱中症予防に関する知識の普及を目指してまいります。





イベント部門 優秀賞

熱中症予防緊急街頭PR

館 林 市

人が自然と集まる市内スーパー店頭において、買い物に来たお客様に対し、協賛品(お茶・氷アイス・塩飴など)を配布しながら熱中症予防への直接的な声かけ(啓発)とともに、当日取材いただくマスコミ等を通じた情報発信の中で、さらに暑さが本格化するであろう8月から9月以降の熱中症予防に寄与しようとしたもの。

参加者: 館林市長、市職員、館林市立第六小学校児童、ぼんちゃんテレビ2社、新聞2社、計4社のマスコミに取材され、全社にPRの様子を報道頂いた。

(2022年7月29日)



その他の主な取組み

- ◇うちゅうエコカーテンをつくろう! ◇熱中症等かけこみ協力の店
- ◇暑さを乗り切る工夫啓発のためのテレビ出演

受賞団体コメント

館林市では、6月末から9日間連続の猛暑日を記録するなど、熱中症による救急搬送者が急増しました。このような中で、市民の方への熱中症予防緊急街頭PRとして、スーパー店頭における直接的な声かけとともに、取材いただいたマスコミを通じた情報発信により、暑さが本格化した8月以降の熱中症予防に寄与したものと考えております。来年度につきましても、市民・事業者・行政が一体となって熱中症対策事業に取り組んで参ります。



イベント部門 優秀賞

熱中症予防啓発イベント

千 代 田 区

千代田区役所1階共用スペースにて、熱中症予防啓発イベントを実施しました。応援企業から提供いただいた啓発品(ちらし、うちわ、塩分チャージ、ポカリスエット)のほか、経口補水液やネッククーラーなど全12種類の啓発品を設置し、来庁者に配布しました(約600名)。来場者同士の接触を減らすため、啓発品セットを作って配布しました。また会場では、熱中症に関するポスターの掲示やオリジナルの啓発動画を流すなどし、熱中症の注意喚起を行いました。

(2022年7月21日)



その他の主な取組み

- ◇熱中症予防声かけ出陣式2022オンラインの後援 ◇大塚製薬株式会社と熱中症予防啓発ポスターを作成
- ◇ひと涼みスポットの開設 ◇区内宿泊施設やランナー施設との連携

受賞団体コメント

このたびはイベント部門優秀賞に選出いただき、ありがとうございます。当区では熱中症予防の取り組みとして、『高齢者熱中症予防訪問』や『ひと涼みスポット』の開設、区内宿泊施設への啓発品の設置など、様々な取り組みを行っています。今回受賞した啓発イベントは、昨年に続き2回目の開催でしたが、多くの方に来場いただきました。今回の受賞を励みに、引き続き幅広い世代への熱中症予防普及啓発に取り組んでまいります。





イベント部門 優秀賞

『子育て支援イベント』で熱中症予防の声かけ活動!

株式会社 オギノ

2日間で約8,000人が来場する子育て支援イベント『こどもの城フェスタ』に企業ブースとして出展、来場者の子育て世代の親子に熱中症予防の啓発活動を行いました。声かけとともに、スポーツドリンク(1,000本)を配布しながら、子供を熱中症から守るためのワンポイントを記載したカードを配りました。カードにすることで、邪魔にならず手に取ってもらいやすくなりました。

(2022年8月20日~21日)



その他の主な取り組み

- ◇「熱中症対策アドバイザー」が今年も大活躍!
- ◇熱中症予防の知識を高める勉強会の実施!
- ◇自治体と協力!クールシェアスポットで熱中症を防ごう
- ◇様々な告知媒体を使って熱中症予防を呼びかけよう!

受賞団体コメント

イベント部門におきまして「優秀賞」を頂き、誠にありがとうございます。
 昨年は、実施することが出来なかった大型イベントでの熱中症の啓発活動の取り組みに対して、評価して頂いたこと光栄に思います。
 今後も“地域のお客様の健康に貢献する”を目標に、熱中症予防のための正しい知識を発信していきたいと思ひます。スーパーならではの、地域密着型の強みを活かした啓発活動を行ってまいります。



イベント部門 優秀賞

熱中症予防声かけイベントでひんやり体験サービス

株式会社ときわ商会

7月13日(水)新宿西口、7月23日(土)有楽町交通会館前にて、熱中症予防声かけイベントに参加させていただき、街の方々に当社商品「ひんやりシャツシャワー」を体感いただき、外出中でも涼しくなるサービスを行いました。

エアコン、扇風機など電気や電池のない場所、暑さからの逃げ場のない場所で、冷感スプレーだけでも涼しくなれるということを広めることができました。

(2022年7月13日、23日)



↑新宿西口

↑有楽町交通会館前

受賞団体コメント

この度は受賞、誠にありがとうございます。
 近年ますます垂熱帯化する日本において、家の中でも外でも熱中症対策は非常に大事だと考えております。当社の取り組みとして、電気も電池も使わずにいつでもどこでも涼しくなれるアイテムを世に広め、みなさまの暑さ対策のお役に立ちたいと考えております。





イベント部門 優秀賞

帰って来た「攻めの救護」熱中症もコロナも防ぐ!

すみだストリートジャズフェスティバル

3年ぶりの開催となった「すみだストリートジャズフェスティバル」。今回は、新型コロナウイルス感染症対策と並行した熱中症対策が、大きな課題。頑張り過ぎてしまうボランティアスタッフと、久しぶりの「すみジャズ」を堪能したい出演者と観客に対して、開催半年以上前からの情報発信と啓発活動を行い、本番を迎えた。当日の予防活動も積極的におこなった。軽度の熱中疲労者一名のみ、その後の健康調査結果、コロナ感染症発症はなかった。

(2022年1月16日～8月14日)



受賞団体コメント

「すみだストリートジャズフェスティバル」3年ぶりの開催にあたり、受賞させていただきましたこと、心から感謝いたします!大きな課題であった「感染対策と熱中症対策の両立」マスク着用の状況下では、十分な水分摂取が困難になりがちであったため、救護委員会のみでなく、全ボランティアが丸となって声を掛け合い取り組んだ結果、熱中症ほぼゼロを達成できました。受賞は今後に向けての大きな励みとなります。ありがとうございました!



職場啓発部門 優秀賞

【富士山工場】暑熱環境によるリスクの見積りについて

アサヒ飲料株式会社

WBGT値+連続作業時間+作業頻度+トラブル対応頻度+作業強度の5項目に基準を設けて評価点を付け、合計点数により、リスクレベルを決定。従来はWBGT値のみで評価し、WBGT値の高い箇所を優先に対応をしていたが、WBGTが30℃以下でも、作業頻度が多い箇所などを加え評価する事で残存リスクを洗い出し、暑熱環境の改善を実施した。従業員に結果をわかりやすく発信し、自分が行う作業時間と、どのような環境で働いているのかを把握してもらい、熱中症予防を心掛けてもらうために注意喚起を行った。

(2022年5月1日～9月30日)



その他の主な取組み

- ◇【岡山工場】マスク着用除外基準の作成
- ◇【富士山工場】熱中症予防グッズの展開(空調服、クールベストの配布)
- ◇【富士山工場】ウグイス嬢リレー～熱中症予防呼びかけPJ～

受賞団体コメント

この度は職場啓発部門の優秀賞をいただき、誠に有難うございます。アサヒ飲料富士山工場では、誰でも働ける職場づくりを目指し、本年度は新たな指標として、WBGT値及び、作業時間、作業頻度等を加味した暑熱の見積りによるリスクレベルを決定し、暑熱環境の改善に取り組みました。来夏以降も従業員一同、健康に過ごし、皆様へ安全・安心な飲料を届けられるよう熱中症予防活動へ取り組みます。どうぞ宜しくお願い致します。





職場啓発部門 優秀賞

えぐとぐぐのカワイイかき氷屋さんが 工事現場の熱中症を防ぐ!!

株式会社 江口組

暑い工事現場で働く皆さんの熱中症対策のために、江口組のオリジナルキャラクターの“えぐ”と“ぐぐ”のかき氷屋さんをオープンしました!

江口組のそれぞれの工事現場の休憩時間に女性スタッフが各現場へ行き、かき氷を振る舞いました。手作りのかき氷は現場で大好評となり、各現場から引く手数多のかき氷屋さんとなりました。

みんなでかき氷を食べることでコミュニケーションが深まり、お互いを気遣う雰囲気醸成され、熱中症に対する意識が高まりました。

(2022年7月1日～8月31日)



その他の主な取り組み

◇今日の暑さ指数は?可愛いキャラたちが伝える熱中症注意報

受賞団体コメント

この度は「えぐとぐぐのカワイイかき氷屋さん」が【優秀賞】を頂きありがとうございます! オリジナルキャラのえぐたちも大変喜んでます(´-`) 熱中症対策を楽しく、可愛くしようと工夫することに力を入れました。工事現場の皆さんに喜んでもらったことがとても嬉しかったです。コミュニケーションが深まりお互いの健康への気遣いも増え、さらに熱中症対策にもなったと思います。これからも楽しい取り組みをしていきます!



職場啓発部門 優秀賞

「職員・患者・利用者一丸となって、 マスク着用で猛暑を乗り切る試み」

社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター

【抜粋】

- 今年度は、WBGT予測値に最高気温を追加し、職場内のパソコン配信だけでなく、職員の個人携帯電話にもメール送信をおこない、より啓発活動の徹底を図った。
- 「職場環境ラウンド」の場所を今年度から追加し、毎週、熱中症対策がとられているかチェック、必要に応じて助言した。
- 昨年より早い時期に看護師が熱中症予防教室を開催した。利用者が理解しやすいように視覚的に訴えるために、手作りの人形を作成した。

(2022年4月21日～)



受賞団体コメント

職場啓発部門 優秀賞の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。9年間の熱中症に対する取組が評価されたものと感じています。当法人は、福祉・医療・介護でリハビリテーションを始めとしたサービスを提供しており、職員のみならず利用者・患者も含めた熱中症対策に取り組んでいます。今後も『熱中症ゼロ』を合言葉に、一丸となって熱中症対策を続けていこうと思います。





熱中症ケア部門 優秀賞

暑さ指数計を活用した高齢者見守り活動支援事業

福岡市環境局環境保全課

社会福祉協議会の活動の1つである「ふれあいネットワーク」(地域で見守りを必要とする高齢者が孤立しないように近隣で見守りや声かけ、訪問などを行う活動)において、社協ボランティアが高齢者宅を訪問する際に、熱中症予防行動を促す声かけを行っていただくよう依頼するとともに、活動を支援しました。

具体的には、本市から社協ボランティアへ「暑さ指数計」を提供し、高齢者宅訪問時に測定・声かけをすることで高齢者の気付きを促し、熱中症予防行動に繋げる取組みを実施しました。

(2022年6月1日～9月30日)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門の優秀賞に選出いただき、誠にありがとうございます。
今年度は、社会福祉協議会の活動(以下、「社協」)の1つである「ふれあいネットワーク」において、社協ボランティアが高齢者宅を訪問する際に、本市から提供した暑さ指数計を活用して予防行動を促す声かけを行っていただくよう依頼するとともに活動を支援しました。
今後も、有効な熱中症予防啓発の取組みを模索し、実践して参ります。



熱中症ケア部門 優秀賞

熱中症対策のための入浴習慣の提案

株式会社ノーリツ

熱中症予防の一つとして「暑さに負けない体づくり」のための入浴習慣を提案するために、お風呂の専門家である早坂医師による入浴や医学的知見の監修、気象の監修として日本気象協会様に協力いただき、入浴を楽しみながら熱中症対策を予防するアプリを開発。コロナ禍で日常的に外で運動することが難しい方や、気象による身体の悩みについて、「入浴」という手軽な習慣の提案で、「熱中症」予防に繋がられるように取り組んでいる。

(2022年8月5日～)



受賞団体コメント

「優秀賞」の選出、ありがとうございます。
本年は従来より取り組んできた、給湯器を通じた「お風呂の熱中症対策」だけでなく、「熱中症対策のための入浴習慣の提案」に取り組んできました。
引き続き、入浴を通じた「熱中症対策」について、活動の幅を広げて、取り組みを進めていきたいと思っております。





熱中症ケア部門 優秀賞

「人もペットも熱中症予防2022」啓発実施

彩の国動物愛護推進員チーム上尾

人とペットの熱中症予防声かけ啓発も5年目の継続活動となります。
かわいいイラストでわかりやすく、誰もが手に取り読みやすいように配慮した冊子を絵本作家の協力で作成。飼い主や犬が多く集まるドッグランやカフェで配布し、呼びかけました。また、市役所の犬登録を扱う課の窓口に配布物を置いていただきました。

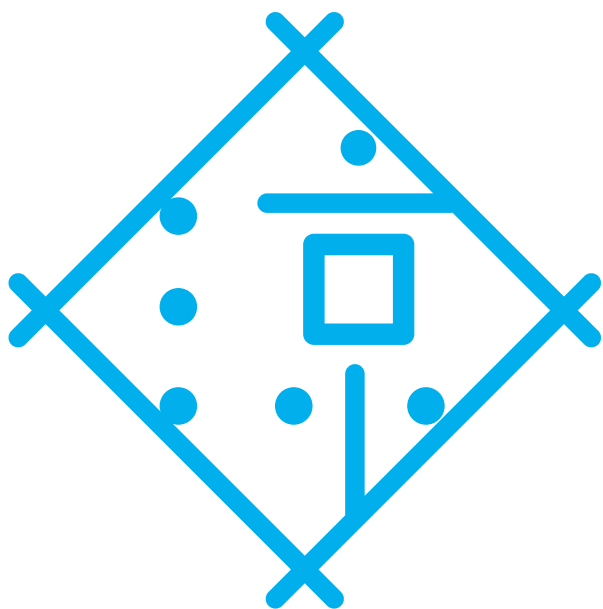
昨年の市発行の広報で取り上げられたことに続き、今年は「埼玉新聞」で活動の紹介をしていただきました。

(2022年6月1日～9月30日)



受賞団体コメント

5年連続の受賞大変光栄に存じます。今夏の活動も直接的な啓発をすることが出来ませんでした。活動を絶やすことなく行うために冊子を店舗や役所の窓口に置かせて頂きました。ご協力頂いた皆様に感謝を申し上げます。ペットの熱中症を防ぐのは飼い主です。人の熱中症予防と同時に飼われている動物に目を向けて対策し、ペットを適正に飼養することに関心が広まることを期待し、今後も地味ではありますが持続的な啓発で頑張ります。



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



優良賞



官民連携部門 優良賞

白井市健康会議「熱中症コンソーシアム」の実施について

白井市役所

白井市における健康課題の解決に向け、白井市に關係する企業や組織、団体と協働し取り組む健康会議を本年度「熱中症」をテーマとして開催。熱中症事故の防止に向けた課題の共有や啓発などの実施について協議し、大塚製菓株式会社から提供を受けた啓発物資を用いて、各事業者と連携して、熱中症対策の啓発等を実施。気象予報士のくぼてんき氏を招いた熱中症対策セミナーや、熱中症対策アドバイザー取得推進等の事業を実施した。

(2022年6月17日)



受賞団体コメント

この度は、ひと涼みアワード2022官民連携部門優良賞という素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございます。官民連携による健康会議の取組みで幅広く熱中症に関する啓発を実施することができ、結果、市内の熱中症搬送者数の前年比増加率を全国に比べ大幅に抑え、市民の熱中症予防につなげることができました。表彰いただいた官民連携の取組みを活かし、次年度以降も引き続き啓発を図っていきたくと考えております。



官民連携部門 優良賞

新潟県三条市役所福祉保健部地域包括支援センター主催「集いの場」ミネラル塩飴提供

株式会社ブルボン

新潟県三条市役所福祉保健部地域包括支援センター主催「集いの場」(熱中症やフレイル予防を中心とした啓発活動を実施)等へ、本プロジェクトロゴを使用したパッケージの「ミネラル塩飴」提供。参加者へ配布。

昨年の取組みで質問があった内容を中心に、当該製品(ミネラル塩飴)の摂取の際の注意事項(摂取目安粒数等)の資料を作成し、参加者への配布時等に説明・活用していただきました。

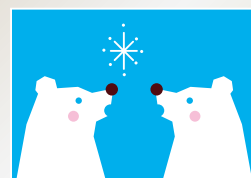
大変好評で皆さまに喜んでいただきました。

(2022年6月1日～9月30日)



受賞団体コメント

「官民連携部門 優良賞」という素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。今年は「涼太郎」を使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を新潟県三条市役所福祉保健部地域包括支援センター主催「集いの場」に提供させて頂きました。今年は、摂取の際の注意事項資料を準備するなど工夫しました。今後も、「ひと涼み」という日本らしい習慣を、さまざまな形で呼びかけて、社会全体に広げる活動を継続してまいります。





団結部門 優良賞

コロナ禍の中、熱中症にならない行動をとろう

井原市立稲倉小学校

- 登下校時に、暑い日にはマスクを外して歩き、給水地点で必ず水分補給をする。
- 業間休みや昼休みには、熱中症指数を計測する。水分補給や予防の啓発放送を行い、事故を予防する。指数の高い時には、クーラーの活用や休憩時間の外での活動時間の短縮等を行う。
- 地域全戸配布の“いなくLAND通信”により、登下校時の熱中症対策の応援を地域住民に訴えた。保健だよりにより、保護者に熱中症対策を啓発した。

(2022年5月30日～7月19日)

受賞団体コメント

このたびは、素晴らしい賞をいただき、心より感謝いたしております。
 稲倉小学校は、コロナ禍の中、このプロジェクトに賛同し、職員全員で3年間とり組んできました。また、保護者や地域住民にも啓発し、子供たちを取り巻く大人のかかわりで、子供たちを熱中症から守ってきました。この賞を受賞したことで、職員・保護者・地域住民ともども互いのつながりを深めながら、自信をもって今後も様々な活動に励みたいと思います。



団結部門 優良賞

熱中症予防キャンペーン

青森県深浦町立大戸瀬中学校

- 校内の委員会活動として、「熱中症予防キャンペーン」を計画。
- 熱中症予防ののぼり旗を作成。
- 熱中症予防のチラシを作成。保健体育委員会全員で、学区内の小学校を訪問し、校長先生に配布をお願いできた。

昨年は感染予防のため、委員長だけの配布活動だったが、今年度は、委員会全員で行うことができた。

(2022年7月14日)



受賞団体コメント

今年度も「ひと涼みアワード」で入賞でき、とても嬉しく思います。入賞することを目標として活動していた訳ではありませんが、評価していただけました。ありがとうございました。2年連続で入賞できたことによって、来年の原動力に繋がると思います。チラシやのぼり旗作成は、委員会の全員と協力して作ることができました。熱中症になる人を減らすため、これからも地域の皆さんに情報発信していきたいと思ひます。





団結部門 優良賞

暑さ指数と熱中症

堺市立堺高等学校(全日制)

保健室前の壁面と、昇降口前に、その日の暑さ指数を掲示。
保健室前には、当日の最高気温と湿度を表示。

①午前と午後に分けて、1日の中で暑さ指数も変動することを表した。

②最高気温35度、湿度80%を超えたら赤で表示。

その日の気温や湿度に着目し、熱中症を予防するために、どのように過ごせばよいかを1人1人考える機会ができた。

(2022年6月1日～7月31日)



受賞団体コメント

この度は「団結部門 優良賞」をいただき、誠にありがとうございます。
特別な取組ではなく、普段の保健室からの情報発信だったので、このような賞に選ばれてうれしい気持ちになりました。
来年度も暑さに体が順応する前から、熱中症の予防・啓発に努めていきたいと思えます。
資料や教材の提供をありがとうございました。



団結部門 優良賞

熱中症警戒アラートの活用等、 早期からの継続した啓発

奈良市役所

熱中症警戒アラートについて、市民に活用方法等の情報を早期から周知し、熱中症予防に役立てていただくよう呼びかけた。
また、関係機関にも情報伝達を行い、研修会等には積極的に参加するよう促した。

熱中症対策について、深く知りたいということで、市民からまちかどトーク(No.26:防ごう! 熱中症)の申請があった。

(2022年6月1日～9月30日)

その他の主な取組み

◇熱中症予防を促す啓発展示



受賞団体コメント

この度は、団結部門の優良賞をいただき、ありがとうございます。昨年度に引き続きコロナ禍での限られた活動にはなりましたが、熱中症予防について、市民の方々に広く知っていただき、感染予防と熱中症予防を両立していただくよう、関係部署と連携を取りながら啓発活動を行いました。
次年度も、関係部署と連携を取りながらより良い活動が出来るよう邁進していきます。
ありがとうございました。





団結部門 優良賞

熱中症注意喚起を目的とした地元ケーブルTVの撮影

羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 志賀消防署

消防署の職員から町の住民に向けて、熱中症予防に関する内容をケーブルTVで撮影し放映しました。毎年、7月頃から熱中症予防に関するケーブルTVを放映していますが、近年では夏前から気温が上昇していることもあるため、早期に地元住民に熱中症予防を徹底してもらうため、例年より1ヶ月早い6月から放映を開始しました。

地域住民からは、「TV見たよ！」という言葉をいただくことができ、多くの住民の目に届けることができました。(2022年6月1日)

その他の主な取組み

- ◇「のぼり旗」「ポスター」「うちわ」の設置で熱中症予防の呼びかけ
- ◇小中学校・保育園への注意喚起文の配布
- ◇車両による熱中症巡回広報の実施
- ◇熱中症アラート発令時の住民広報

受賞団体コメント

この度は、団結部門優良賞という素晴らしい賞をいただき、職員一同、大変光栄に存じます。今回の取り組みは、当消防署だけでなく、地域機関の協力があっての結果だと思っております。今後も、様々な工夫を行い、より多くの方々に熱中症予防を呼びかける活動を行っていきたく思います。この度は、誠にありがとうございました。



団結部門 優良賞

イオンモール倉敷／伊東家の省エネ体験で熱中症対策コーナー令和4年8月度

株式会社健康日本総合研究所／倉敷・総社温暖化対策協議会

倉敷・総社温暖化対策協議会の省エネグループが、毎月1回イオンモール倉敷で省エネ体験コーナーを実施しているため、毎年6・8月は熱中症のポスター展示、液晶温度計付熱中症予防カード、パンフレットの配布、医療機器の血管年齢測定器アルテットを活用して血管年齢測定を行っています。

STOP温暖化くらしき実行委員会のメンバーにも応援していただきました。また、KSB瀬戸内海放送が運用するWEBサイトで取り上げていただきました。倉敷市保健所からも熱中症対策のパンフレットを提供していただきました。(2022年8月17日)



受賞団体コメント

V11達成です。イオン倉敷ではくらし省エネグループが毎月省エネのイベントを行っています。熱中症に関わる適応グループは6・8月と実施しています。株式会社健康日本総合研究所は血管年齢測定器の無償貸与と液晶温度計付き熱中症予防カードを提供しています。今年は倉敷市主催の環境フェスティバルにも出展して熱中症対策の啓発をいたしました。継続事業は維持しつつより多くの取組を計画していきます。





企画・アイデア部門 優良賞

涼みの駅PRとメディアを活用した熱中症予防啓発

周 南 市

平成25年度から、外出中の市民がひと涼みできるための「涼みの駅」を開設しています。「涼みの駅」の登録施設数は175か所で、市内の薬局、郵便局、市民センターなどです。熱中症予防のチラシやうちわ、塩飴、冷却ジェルシート(市内薬剤師会提供)などを、「涼みの駅」を通して配布しています。

また、熱中症予防の啓発では、市広報、市ホームページ、しゅうなんメールサービス、データ放送などを活用して、広く周知をしました。(2022年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

「企画・アイデア部門優良賞」受賞、誠にありがとうございます。
薬局、郵便局などの関係機関にご協力いただき、175施設に誰でも気軽に利用できる「涼みの駅」を設置しました。また、データ放送やしゅうなんメールサービスなどのメディア媒体を用いて、熱中症予防の周知を行いました。
今後も暑さに負けない快適なまちを目指し、熱中症予防に取り組んでいきたいと思います。



企画・アイデア部門 優良賞

絵 本 寄 贈

石井燃商株式会社

昨年開催した「ウォーターボトル販売会」の売上の5%相当で、絵本「水とトイレがなかったら？」を購入し、三重県四日市市の学童保育所(72施設)に寄贈しました。SDGsの重要性とともに暑くなる前に熱中症予防の声かけをしました。

一部の学童保育所の生徒さん(77人)から、お礼の手紙をいただきました。手紙がいただけるとっておらず、非常に感動する内容が多かったです。そのお手紙に対し、当社の有志にて1人1人にお返事を書かせてもらいました。

(2022年2月21日～5月16日)



その他の主な取り組み

- ◇無料給水スポット登録
- ◇熱中症予防カルタ大会

受賞団体コメント

この度は企画・アイデア部門の優良賞に選出いただき光栄に存じます。
今回は絵本を四日市市内の学童保育所に寄贈させていただきました。寄贈後に学童保育所の生徒さんから手紙をいただきました。手紙なんて貰えるとおおらず、その手紙は当社の宝物になりました。加えて社内の団結力も深まったように感じています。
今後も賞に恥じないような継続的な活動を行ってまいります。





企画・アイデア部門 優良賞

「熱中症予防声かけプロジェクト」マーク入り試供品 作成・配布・商品貼付

カンロ株式会社

「熱中症予防声かけプロジェクト」マークをカンロ飴、塩カンロ飴のパッケージにデザイン。

さらに「熱中症予防声かけプロジェクト」マークの入った、オリジナル試供品を39,600袋作成。全国の自治体様・宿泊施設様へ提供させていただいた他、スーパー店頭にて弊社商品(袋キャンディ)へのベタ付けを実施。

また自社の直営店ヒトツブカンロ店頭にて配布し、熱中症予防への啓発を広く実施しました。

(2022年4月4日～8月31日)



受賞団体コメント

企画・アイデア部門「優良賞」への選出、ありがとうございます。

弊社では熱中症予防声かけプロジェクトマーク入りの「カンロ飴/塩カンロ飴」の試供品を作成、全国の地方自治体様、都内の宿泊施設、弊社アンテナショップにてお客様へ配布。また全国スーパー店頭等でも熱中症予防意識のアップに向けた活動を実施しました。来年度も年々深刻化する熱中症対策に対して活動を広く行って参ります。



SDGs部門 優良賞

熱中症予防啓発 (省エネエアコン & 外付け日よけへの補助金)

八王子市

両補助金のチラシ内に「年齢における熱中症の発生割合」、「屋内での死亡者のうち、エアコンがあるにも関わらず、使用していなかったこと」「熱中症予防5つの声かけ」の啓発。

昨年の省エネエアコンの補助制度から、新たに今年、外付け日よけに対する補助を追加し、あらゆるメニューで熱中症対策を啓発しました。省エネエアコン導入(150台)によるCO2削減効果 24,750kg-CO₂・年(推計)。

(2022年6月1日～8月31日)



受賞団体コメント

この度は、SDGs部門「優良賞」という素晴らしい賞を頂き、誠にありがとうございます。2年連続で優良賞をいただき、取組の励みになっております。

来年は、もっと良い賞をいただけるよう、熱中症予防の輪を広げていきたいと思っております。





SDGs部門 優良賞

地方公共団体と協働で設置する給水スタンド

ウォータースタンド株式会社

地方公共団体と協定を締結し、協働で誰でもマイボトルに給水できる給水スタンドを設置しています。地方公共団体とマイボトルを携帯することを呼びかけ、熱中症対策とワンウェイプラスチックボトル削減に取り組んでいます。

2022年4月末現在、32の地方公共団体と協定を締結。同6月末現在において、誰もがマイボトルに給水できるウォータースタンド(給水スタンド)を1,669台設置しています。



受賞団体コメント

この度は「優良賞」という栄誉ある賞を授与頂きありがとうございました。弊社の活動は、誰もがすぐに取り組むことができるマイボトルに給水する、という行動に落とし込んでいる点をご評価頂けたのではないかと思います。弊社の活動が多くの方にとって、社会課題に自分ごととして取り組む「はじめの一歩」になれるよう、今後も活動を継続・拡大・深化し更に尽力して参りたいと思いを新たにしてお参りさせていただきます。



SDGs部門 優良賞

温暖化の実情及び将来予測の認識向上と熱中症への備え

株式会社相互企画

栃木県内でセミナーを開催し、温暖化の実情、熱中症への注意喚起、免疫力の維持向上についての講話をお聞きいただきました。熱中症への備えとして、従来の対策に加え、免疫力の維持・向上につながる事項を多めに盛り込みました。

(2022年2月4日～7月25日)



受賞団体コメント

この度は「SDGs部門優良賞」を頂き、大変嬉しく、光栄に存じます。弊社では5年ほど前から、温暖化への適応と熱中症予防という観点から、セミナーや勉強会の開催を実施して参りました。そして、今年は地元中学校で全校生徒さんたち(約600人)にも、熱中症予防の講演を実現することが出来ました。今後も、このような活動に積極的に取り組み、温暖化対策と熱中症予防で地域に貢献していきたいと考えております。





オンライン啓発部門 優良賞

バーチャル科学館で 「地球温暖化問題オンラインエコ教室!」

特定非営利活動法人co2sos

新型コロナウイルスが流行中であること、及び最近「メタバース」への関心が高くなっていることから、参加者のご自宅からメタバース内に作られた「バーチャル・サイピア」に来ていただき、エコ教室を開催することにいたしました。本イベントの中で、熱中症について予防啓発に取り組みました。

イベント案内のチラシの中に、熱中症予防のロゴを取入れました。プログラムの前半では、Zoomを使用して司会者から熱中症予防の声かけを、後半はセカンドライフ内にパネルを設けて視覚に訴えました。

(2022年7月18日)



受賞団体コメント

当法人は、地球温暖化問題の解決のために、世界中の人々が協働する持続可能な社会の実現を目指しており、その取り組みの一つとしてエコ教室(環境学習)を開催しています。従来は参加者にメタバースの世界をご覧いただく形でしたが、今回は参加者全員がメタバースに入っのエコ教室としたことで、熱中症予防声かけもリアル感を増すことができました。次回は、更なるメタバースの有効活用を目指した取り組みにしたいと思ひます。



スポーツ部門 優良賞

スポーツさらに日常生活でも使用できる 暑熱対策を発信

デサントジャパン株式会社

当社が展開するブランドの商品を通じて、様々なスポーツシーン、さらに日常生活でも使用できる暑熱対策を発信した。なかでも“AVA血管”を適温の12℃で冷やすことで体の深部体温の上昇を抑制することに着目した、暑熱対策アイテム「コアクーラー」については、契約するガンバ大阪の試合会場(8/14(日)・吹田スタジアム)にて、条件を満たしたお客様(約300名)に商品を提供する啓蒙イベントも実施した。

(2022年7月~8月)



受賞団体コメント

今後もスポーツメーカーならではの商品開発力を活かし、日常生活の暑熱対策にも応用できるようなモノづくりに加え、広める力を強化し、本活動に貢献できるよう努力してまいります。





スポーツ部門 優良賞

グッドコーチ養成セミナー2022(前期)

大阪体育大学

運動部活動指導者養成プログラムの一環として、中学校や高校の運動部活動の指導者を培う「グッドコーチ養成セミナー 2022」を実施。

大塚製薬との協力体制で、「知って防ごう 熱中症」の動画をセミナー登録者の学部生・大学院生にweb配信し、これを視聴することによって、初夏を迎える時期に研鑽を積む。

(2022年5月16日～6月13日)



受賞団体コメント

大体大「グッドコーチ養成セミナー」が、スポーツ部門「優良賞」を受賞しました。このセミナーは部活動の地域移行に向け、学生をスポーツ指導者として育成します。スポーツ倫理、体罰やハラスメントの根絶、生徒理解、コーチング等に取り組み、5月、大塚製薬の協力を得て「知って防ごう 熱中症」と題し、熱中症防止の知識・技能の修得のためオンライン研修を行いました。学生らは、部活動や社会スポーツの現場で実践しています。



スポーツ部門 優良賞

コロナ禍における熱中症予防対策声かけ

鳥取県立米子産業体育館

例年同様のWBGTの計測や、デジタルサイネージやポスター表示などの活用に加え、今年度は原点に立ち返り、利用者への声かけを徹底しました。鳥取県が発する熱中症情報を確認し、熱中症警報が出たときは受付時にこまめな休憩、水分補給を心がけてもらうよう注意喚起を行い、特別警報が出たときには職員で館内を巡回し、体育館では注意喚起のための声かけを直接利用者に行いました。

(2022年6月25日～8月31日)



受賞団体コメント

この度は、スポーツ部門におきまして優良賞にご選出いただき誠にありがとうございます。ありがたいことに今年度で6年連続での受賞となり職員一同大変喜んでおります。まだまだコロナ禍が続いており、その中での熱中症対策とコロナ対策の両立は大変ではありますが、初心を忘れず個々としてだけでなく、利用者一人ひとりに意識してもらえるよう施設としてもさらなる創意工夫を重ねて今後も啓発に取り組んで参りたいと思います。





イベント部門 優良賞

～熱中症予防の啓発品配布～ 「熱中症0 火災0プロジェクト」

多治見市役所

7月1日に「熱中症0 火災0」をコンセプトに、消防本部 予防課、救急指令課と保健センターの職員と多治見市女性防火クラブ員が共同で、啓発活動を実施。

多治見駅南北自由通路と虎渓用水広場、駅南広場で通行人1,500人以上にお茶、塩分タブレット、冷えシート、塩飴の他うちわ、チラシを配布しました。

当日は今年初の最高気温40℃を記録。そのような状況もあってか、多治見駅を通行された方々の熱中症予防に対する意識が強く、1,500人以上の方に啓発する事ができました。

(2022年7月1日)



その他の主な取組み

◇緊急メール配信・防災無線放送等による熱中症予防啓発

受賞団体コメント

このたび、イベント部門 優良賞をいただき、誠にありがとうございます。毎年形を変えながら屋外啓発活動を継続しており、昨年同様に通勤・通学中の方を対象に啓発活動を行いました。朝の通勤・通学時間でしたが多くの方がイベントに足を止めていただき一定の効果をあげられたと実感しています。今後もより多くの方に熱中症の注意喚起ができるよう、普及啓発活動に取り組んでいきます。



イベント部門 優良賞

エキナカコンサート会場で 熱中症予防の声かけをおこないました

所沢市役所保健医療課

西武鉄道と所沢市役所が共催で実施した『エキナカコンサート』の会場(所沢駅南口コンコース)で、熱中症予防の声かけを行いました。西武鉄道さんのご厚意で、南口コンコース内から商業施設ロビーでの声かけについても許可をいただき、実施しました。駅を利用する方、商業施設に来ている方、エキナカコンサートで演奏した高校生など、いろいろな年代の方々へ熱中症予防の声かけを行いつつ、ご提供いただいた塩飴を配布しました。

(2022年7月2日)



受賞団体コメント

この度は、「イベント部門 優良賞」をいただき、ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響で、思うような活動が出来なかった昨年度でしたが、今年度は、熱中症予防の声かけを行うことが出来ました。思った以上に好評で、2時間程度で準備していた塩飴500個を配布することが出来ました。今後はイベントだけではなく、様々な方法で、多くの方へ熱中症予防について周知していきたいと思っております。





イベント部門 優良賞

「福山の『街』Clean up大作戦 in 福山城 ～城下町一斉清掃～」における熱中症予防啓発

福山市役所

市主催の福山城・福山駅周辺の美化活動を実施し、その参加者にむけて熱中症予防啓発をしました。熱中症予防声かけプロジェクトから提供いただいた「飴」の配布、熱中症予防啓発のぼりの設置をしました。

参加者は165人で、大人から子どもまで幅広い年齢層の参加がありました。また市民だけでなく、市職員、地元企業等も参加しており、多くの人への熱中症予防啓発ができました。

(2022年8月21日)



その他の主な取組み

- ◇調剤窓口等での熱中症予防啓発
- ◇キックオフイベント「熱中症ゼロをめざして」の開催
- ◇海の生き物調査での熱中症予防啓発

受賞団体コメント

この度は、イベント部門において優良賞をいただき、ありがとうございます。厳しい暑さの中でのイベントでしたが、一人の熱中症患者を出すこともなく、多くの方に熱中症予防についてお伝えすることができました。来年度もより効果的な熱中症予防啓発活動ができるように、取り組んでまいります。



イベント部門 優良賞

キャンディサンプリング

サクマ製菓株式会社

今年度も炎天夏塩飴のサンプリングを通して、熱中症予防声かけプロジェクトの活動を行いました。ここ数年、7月や8月よりも5月や6月で気温が上昇し、熱中症になる方が増えています。弊社の取り組みは、7月がメインですが、来年度以降はもう少し前の時期から啓蒙活動ができるようにしたいです。

(2022年4月～7月)



受賞団体コメント

ひと涼みアワード2022 イベント部門 優良賞の受賞、大変光栄に存じます。弊社は「飴をあげる」という簡単なアクションで気軽に楽しく「声かけ運動」ができる「炎天夏塩飴」での啓発プロジェクト9年目となります。今期は外出規制がなく、キャンペーンの協賛をすることができました。来年度は、さらに多くの方が外出されるとお思いますので、より熱中症予防について意識していただけるよう、貢献させていただきたいと思っております。





イベント部門 優良賞

展示会にて熱中症対策を呼びかけ!

東神電気株式会社

毎年出展している各展示会で啓発活動を実施しました。来場されたお客様に熱中症予防を呼びかけるとともに、熱中症対策製品の「クールワーカー」をご紹介しました。(3月 大阪関西万博支援EXPO @大阪/4月 ジャンボびっくり見本市@東京・大阪/5月 鉄道技術展 @大阪/6月 電設工業展@東京/7月 MERA SUMMER EXPO@宮崎) 熱中症対策アドバイザーのピブスを着用して熱中症予防を呼びかけながら、対策製品の「クールワーカー」で涼しさを体感いただきました。

(2022年3月～7月)



その他の主な取組み

- ◇チャリティゴルフコンペで熱中症対策を呼びかけ! ◇熱中症予防啓発イベント(@新宿西口、@有楽町交通会館)
- ◇祇園祭に熱中症対策製品を提供しました。

受賞団体コメント

この度は、ひと涼みアワード2022「イベント部門 優良賞」ならびに「新人賞」の受賞をいただき誠にありがとうございます。プロジェクトに賛同して1年目の思いがけない受賞で大変光栄です。クールワーカーという商品で幅広い現場の皆様にご喜ばれ、展示会などを通して熱中症予防の啓発活動に取り組んで参りました。これからも皆様にご喜ばれる商品開発に取り組みながら、熱中症予防の声かけに賛同して参ります。



イベント部門 優良賞

「あなたがいるところはどこですか」 in犬山線ふれんずマルシェ

なごミスト設計有限公司

江南市立勤労会館すいーとぴあ江南で開催のマルシェ会場に、弊社製品のデモとともに出店。熱中症予防声かけポスターを掲示しました。来場者に屋外の環境変化、気温の上昇、こどもたちの低体温化の発表をして、話を聞いていただけた方々に塩飴の配布。スマートフォンをお持ちの方には、ポスターのQRコードを読み取っていただきました。

開催当日は気温が上がり、マスク付けた会話&活動をしており、ミスト散布による冷却が有効性を発揮しました。

(2022年6月12日)



その他の主な取組み

- ◇ドライミスト導入稼働時には一緒に熱中症予防声かけA4掲示お願い
- ◇ドライミスト付き大型遊具で遊ぶ上でも再認識 熱中症対策

受賞団体コメント

優良賞ありがとうございます。出産時赤ちゃんでなく「しろちゃん」と呼んでしまう低体温や、体温調整できないこどもが増加しています。彼らが成長する大事な園庭を中心に、未来に向かって屋外活動をできる身体と心を持てるように、ドライミストで環境作り、都市温暖化へ安全な適応策を啓発していきたいと思っております。





職場啓発部門 優良賞

労働災害をゼロに! ～労働基準監督署で熱中症予防講話～

平塚市消防本部

労働基準監督署からの依頼を受け、労働基準監督署管内にある事業所(安産衛生担当者)を対象に講習会を行いました。

熱中症の説明は医学的な部分もあるため、活字ばかりで飽きてしまわないように、動画や、かわいい声かけプロジェクトの啓発ロゴを使用するなど、にぎやかなパワーポイントになるよう工夫しました。また、屈強な消防士も暑熱順化をしているからこそ、過酷な災害現場で活動できるということを説明し、実際に実施している工夫を凝らした暑熱順化について紹介しました。

(2022年5月20日)



その他の主な取組み

- ◇救命講習会で熱中症啓発
- ◇記録的猛暑の6月 アイスラリーで熱中症予防を!

受賞団体コメント

この度は、職場啓発部門の優良賞を頂戴し、誠に光栄に存じます。平塚労働基準監督署が予防講話を行うにあたり、平塚市役所で熱中症予防啓発を主管している健康課から講師として推薦していただいたことで、この取り組みが実現しました。今回の受賞は、当消防本部だけでなく、健康課、平塚労働基準監督署で受賞したものと思っております。引き続き来年も連携を図り、熱中症予防の啓発活動に取り組んでいきたいと思っております。



職場啓発部門 優良賞

駅利用者への熱中症予防対策啓発

横山建設株式会社

小松駅東口の大規模改修工事を施工しており、工事現場の仮囲いに、熱中症予防声かけプロジェクトの啓発ポスターを掲示し、工事関係者だけでなく、一般の駅利用者にも目に留まるようにした。工事の安全掲示板と並ぶように設置し、降雨対策としてラミネート加工を施した。毎朝の安全ミーティングにもポスターを活用した。

(2022年7月1日～8月20日)



その他の主な取組み

- ◇休憩スペースを利用して熱中症を防ごう!

受賞団体コメント

2015年の初参加以来8年連続の受賞となり、大変うれしく思います。近年は猛暑という言葉をよく耳にするようになりましたが、今年は特に暑い日が続いたように思います。今年の活動では現場作業員の健康だけでなく、小松駅の利用者に対しても、少しは啓発が出来たのではないのでしょうか。新型コロナ対策との両立はなかなか困難ではありますが、さらなる創意工夫により、より良い職場環境の実現を目指したいと思います。





職場啓発部門 優良賞

節電しながら 今年もみんなで夏を乗り越えよう大作戦!

社会福祉法人愛友園

今年度も安全衛生委員会を通じて、職員が熱中症に関心を持てるような話し合いをし、他人事ではないことを再確認しました。
また、愛友園は以前より節電と、熱中症対策を行っており、利用者さん達が一緒に涼めるよう、映画会を兼ねてクールスポットを設置しています。
皆さん、水分補給をしながら『男はつらいよ』を鑑賞しています。
(2022年6月29日～8月24日)



受賞団体コメント

この度は、職場啓発部門優良賞に選出して頂きありがとうございました!
愛友園での熱中症予防声かけプロジェクトの取り組みも3年目になりました。職員全員が節電を気にしながら、毎年暑さ対策に取り組んでおります。感染拡大防止策のために、个人防护具を着用する機会があるかと思いますが、みんなで力を合わせて、暑さ・節電・感染予防に努めていきます!
『パワー!!!』



職場啓発部門 優良賞

熱中症予防啓発とカレンダー

東京都理容生活衛生同業組合 城南ブロック

プロジェクトの声かけイラスト入りの「夏季休暇カレンダー」を作成し、お客様や通行人に目の付きやすい場所に掲示。
休暇をお知らせするカレンダーにしたことで、店舗の内外に掲示しやすくなり、自然と啓発運動に参加できます。
組合の多くの店舗に掲示していただいております。
(2022年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

この度は、ひと涼みアワード2022「職場啓発部門」優良賞を頂き有難う御座います。昨年度に引き続き2度目の受賞となり、組合員一同とても嬉しく思っております。今後も東京都理容組合城南ブロック組合員一同、この様な取り組みを継続して行い、お客様や地域の方々に対する熱中症予防啓発活動に取り組んでいき、本プロジェクト参加団体の方々と共に「ひと涼みアワード啓発活動」を行っていきたく思っております。





熱中症ケア部門 優良賞

8月・高齢者・屋内は要注意! 高齢者が集まる施設で水配布

甲府市役所

8月の熱中症警戒アラートが発表された日に、高齢者が特に多く来所するクールシェアスポット(市内4か所の福祉センター)にて、ペットボトルの水とパンフレットを渡し、熱中症予防の普及啓発を行った。今年新たに実施した取組であり、特に暑い日に、集中してより強い注意喚起が行えるようにした。福祉センターは高齢者が多く来所する施設であり、施設職員が水やパンフレットを渡しながら、一人ひとりへの丁寧な声かけを行った。

(2022年8月1日～31日)



その他の主な取組み

- ◇「て!嬉しいじゃん」提供品を有効活用して普及啓発
- ◇SNSやホームページからみんなに届け!
- ◇子どもも注意! すくすくメモリーズで注意喚起

受賞団体コメント

この度は熱中症ケア部門優良賞に選出していただき、ありがとうございます。熱中症と感染症予防の両立、新たなアイデアに悩む中で、初めて実施した取組を評価していただき、大変光栄に思います。甲府の夏はとて暑く、例年早い時期からの啓発に努めておりますが、それに加えて、特に暑い日に水やパンフレットを配ることで、より効果的な啓発ができました。今回の受賞を励みに、今後もより多くの方に普及啓発を図って参ります。



熱中症ケア部門 優良賞

高齢者を熱中症等から守る対策事業

国分寺市役所

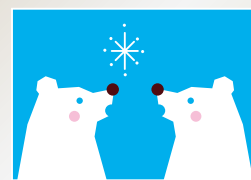
- 「熱中症予防」普及啓発グッズとして、ポスター、リーフレット、ウェットティッシュを作成しました。
- 市内公共施設や商店会協力店等に「涼み処」ロゴマークを掲示し、高齢者が日中気軽に立ち寄れる一時休憩場所「涼み処こくぶんじ」を設置しました。
- 高齢者の熱中症予防対策として、民生委員や市の職員で戸別訪問し、熱中症の注意喚起のためにリーフレット等をポスティングしました。
- 高齢者とかかわりのある施設・団体へ、リーフレットを配布しました。

(2022年6月1日～9月30日)



受賞団体コメント

3年連続の熱中症ケア部門優良賞の受賞、大変光栄に存じます。今年も高齢者が気軽に立ち寄れる一時休憩場所「涼み処」を市内協力商店・事業所、公共施設への設置や、民生委員や関係機関の皆様とともに熱中症予防リーフレット等、熱中症リスクの高い高齢者へポスティングを行いました。来年度も引き続き熱中症予防普及啓発活動に取り組んでいきたいと思っております。





熱中症ケア部門 優良賞

季節のコラムコーナーで熱中症予防

小平市健康推進課予防担当

健康センターロビーに、季節のコラムコーナーを作成。広く市民の方の目にふれるよう、7月・8月は熱中症予防のための掲示を行った。

厚生労働省HPの資料を大きくカラープリントしたものを掲示し、熱中症予防啓発リーフレット、ネッククーラー、うちわなどを自由取りとして設置。ネッククーラーやうちわが好評で、特にネッククーラーは100枚以上がすぐになくなった。

(2022年7月11日～8月31日)



その他の主な取組み

- ◇民生委員による高齢者宅への戸別訪問(リーフレットやうちわ等の配付)
- ◇夏季日中猛暑時の避難場所(シェルター)の設置
- ◇市内の自治会及び公共施設等への熱中症予防啓発リーフレットの配付

受賞団体コメント

熱中症ケア部門 優良賞をいただき、誠にありがとうございます。大変光栄に存じます。季節のコラムコーナーは、健康教室参加者だけでなく、健診や応急診療所の受診などで健康センターに来所される多くの方に情報を届けたいという思いから、職員一同アイデアを出しながら作成しました。今後も、リーフレットや啓発グッズを活用しながら、熱中症予防啓発活動に力を入れて取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

高齢者に向けた熱中症予防啓蒙活動の実施

大作商事株式会社

全国約400ヶ所のシルバー人材センターへ熱中症予防啓蒙をFAXと電話で実施。熱中症発症リスクの高い屋外で働く高齢者の方々に対して熱中症予防啓蒙をした。多くのシルバー人材センターの安全担当者に熱中症の予防啓蒙を行うことができ、一部のセンター様へはネッククーラーなどの熱中症対策品を提供した。

(2022年4月15日～7月30日)

その他の主な取組み

- ◇屋外音楽イベントでの熱中症予防啓蒙活動

受賞団体コメント

この度は、「熱中症ケア部門」優良賞に選出していただき、大変光栄に存じます。当社は、20年に渡り低コストで効果的な予防対策ができる「パーソナル熱中症対策品」の開発や、災害現場や屋外で活動する高齢者への熱中症予防啓蒙活動を行ってまいりました。今後も熱中症発症リスクの高い現場に向け、自ら行動し汗をかくことをいとわず、熱中症予防に微力ながら貢献できるよう活動してまいります。





熱中症ケア部門 優良賞

3種のビラで行う、地方自治体との熱中症予防啓蒙活動 ～「一般向け」「職場向け」「高齢者向け」～

日本生命保険相互会社

熱中症予防啓蒙のビラを3種類用意し、全国各地にある支社・営業部では、お客様をご訪問する際に活用してお声がけをしています。

現在では、包括連携協定を締結しているうちの14の道県との連携事業に熱中症予防啓蒙が組み込まれるなど、自治体からの賛同もいただいています。

今年度は6月から8月末時点で配布用に約6,350枚印刷・閲覧されました。コロナ禍でなかなかお客様にお会いできないなかでも、熱中症の声かけを全国で継続して実施しました。

(2022年6月～8月)



受賞団体コメント

この度は、熱中症ケア部門優良賞をいただき、誠にありがとうございます。「熱中症予防声かけプロジェクト」への参加は7年目となります。夏が近づくと社内で最新版の熱中症ビラの問い合わせが増えるなど、浸透した取組になりつつあります。今後も地域社会へ貢献できるよう、全国各地での啓蒙活動に取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

浴室熱中症防止啓蒙講演会

東洋大学竹内ゼミナールおふろチョア

文京区大黒湯様で啓蒙講演を実施しました。認知の広まっていない浴室熱中症に関して、特にご高齢の方に伝えました。参加していただいた方には、啓蒙チラシと自宅のお風呂場に貼れる注意喚起のラミネートシートを配布しました。

浴室熱中症はお風呂場で発症するため、そこで一番意識していただくためにラミネートシートを作成、配布しました。また、こちらには透明ポケットもつけているため、タイマーやスマホをその中に入れることで簡単に浴槽に浸かる時間を意識できるよう工夫しました。



受賞団体コメント

東洋大学竹内ゼミナールおふろチョアです。この度は数多くの団体様の中から優良賞に選んでいただき、大変嬉しく感じております。今回私たちは浴室熱中症という、お風呂場で起こるものを中心に啓蒙活動を行いました。熱中症と聞くと夏場をイメージしがちですが、浴室熱中症は冬場でも起こります。夏だけでなく、1年中熱中症の声かけの輪が広まればいいなと思っています。



ひと涼みアワード2022

新人賞

今年度はじめて応募した団体から、
特に顕著な活動を行った団体を表彰します。
新人賞をきっかけに、今後も積極的な啓発活動をお願いします！



新人賞

京都府京田辺市

京田辺市熱中症予防声かけ出陣式2022



新人賞

東神電気株式会社

展示会にて熱中症対策を呼びかけ!

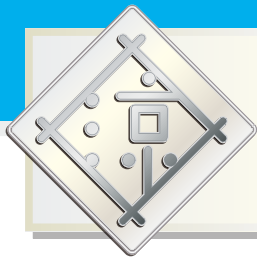


新人賞

ときわ学童保育所

エネルギーを大切に!! 皆に!! そしてクリーンに!!





全国で活動中! 熱中症対策アドバイザー

今夏で6年目を迎えた「熱中症対策アドバイザー養成講座」。
夏季に開催されるスポーツ大会やイベントなど、熱中症発生リスクが高いシーンで、適切な熱中症対策を行うアドバイザーを養成することを目的に、展開中です。
ここでは、4名のアドバイザーの活動をご紹介します!

関 弥生 様

(キッズガーデン品川西五反田)

週に2〜3回、子どもや職員に向けた、水分補給のアドバイスやこまめな水分補給の声かけを行いました。また、気温が上がってきた7月に、紙芝居を用いて、子どもと一緒に熱中症について考える取組を行いました。



竹田 周平 様

(福井工業大学)

自治体・学校・建設現場を対象に、熱中症対策のシステム導入に向けたユーザー調査を実施。これまでの計画的な飲水だけでなく、より安全性を高めるため、センサーを用いた深部温度の可視化と、現場に応じた電解質の摂取をシステム化する活動を行いました。



西端 りさ 様

(和泉市社会福祉協議会地域包括支援センター)

健康体操やヨガなどを行っている8団体へ、高齢者の特徴や水分補給について、熱中症5ヶ条の周知啓発と、アイススラリーの周知啓発と配布を行いました。新型コロナワクチン接種後の副反応による熱発に対しても有効であることや、汗の蒸発によって体温を下げる効果があることなども啓発し、より理解が深まるよう工夫をしました。



松崎 慶彦 様

(西武鉄道株式会社/小手指車両基地)

当日のWBGT予測を表示する「熱中症予報ボード」を事務所入口脇に設置し、その日の危険度を見える化しました。また、会議・点呼などの情報提供や注意喚起や、今年度の(熱中症リスクが高い)新入社員への個別教育を実施しました。



あなたも熱中症対策アドバイザーに
なりませんか? 主催: 熱中症予防声かけプロジェクト
後援: 環境省

夏のイベント・
スポーツシーンで活躍!



熱中症対策アドバイザー養成講座

お申込み・詳細

熱中症対策アドバイザー

<http://www.hitosuzumi.jp/adviser>





東京都内2カ所で 熱中症予防声かけイベント開催!

今年、3年ぶりとなる熱中症予防声かけイベントを開催。

本格的に暑くなる7月中・下旬に、東京都の新宿駅西口広場イベントコーナーおよび有楽町東京交通会館サンプリングエリアにて、啓発イベントを実施しました。

会場では、スタッフが熱中症予防を呼びかけながら、啓発うちわと熱中症関連商品を配布。

今回は複数の企業様に応援をいただき、関連商品による幅広い対策を提案できました。

どちらの会場にも多くの方が来場し、2カ所合計で約2,600名に啓発しました。

主催: 熱中症予防声かけプロジェクト 後援: 新宿区/千代田区

協力: アサヒ飲料株式会社/キリンビバレッジ株式会社/塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会/東神電気株式会社/株式会社ときわ商会/フジッコ株式会社/森永製菓株式会社(50音順)

日時・場所: 2022年7月13日(水) 新宿駅西口広場 イベントコーナー / 2022年7月23日(土) 有楽町東京交通会館 サンプリングエリア



配布した
対策商品



ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました!

東京都より
メッセージ

記録的な猛暑となったこの夏、東京都では電力不足に備えて、電力を「④減らす・①創る・①蓄める」=「HTT」をキーワードに、節電を始めとした電力確保の取組を進めてまいりました。その中では、冷房時の室温は28℃を目安としつつ、熱中症にも十分気を付けるよう呼びかけを行いました。また熱中症被害を少しでも減らすため、関連部局が連携し、様々な対策や啓発も実施しております。

熱中症予防声かけプロジェクトや賛同会員の皆さまの取組を通じて、都民の皆さまへの声かけの輪が広がっていくことを期待しております。

熱中症予防啓発とSDGsアクションを積極的にかねかわせた事例をご紹介します。
 普段の声かけの中にSDGsの要素を取り入れるなど、身近にできることもたくさん！
 ぜひ来夏以降の参考にしてください！

熱中症予防啓発

+

SDGsアクション活動ヒント集

学びを通じて危機感を持ち、より熱心な声かけにつなげる

大田原高等学校



授業での気候変動の研究をきっかけに、高校生から地域の高齢者への声かけ活動を実施しました。

(株)相互企画



セミナーにて、温暖化・気温上昇の実情をしっかりと伝達した上で、住居の効率的な暑さ対策を提案しました。

遊びの要素を入れることで、印象的に、広げやすくする

ときわ学童保育所



子どもたちがぬったかわいいぬり絵をつなぎあわせて、部屋の日よけと換気ができるカーテンを作成しました。

むさしのエコreゾート



こちらの環境啓発施設では子どもたちと一緒に打ち水を実施。楽しみながら、気温を下げる体験してもらいました。

啓発の場はもっとある！夏のダブル啓発をスタンダードに

群馬県上野村



高齢者訪問時に、熱中症予防とともに、プラスチックごみなどの正しい出し方も説明し、環境保護につなげました。

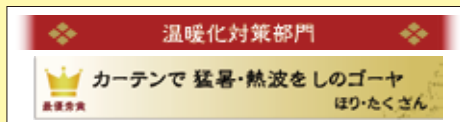
(株)OSGコーポレーション



熱中症ゼロ、使い捨てゼロをメッセージに、マイボトルによる水分補給とプラスチックごみ削減を呼びかけました。



本プロジェクトの公式ホームページでも、川柳コンテストの受賞作品やオリジナル啓発ポスター、啓発イラストなど、楽しく、気軽にプラスできるコンテンツをご用意しています！
 SDGsアクションの発信に、ぜひご活用ください。





声かけの輪を広げよう!

一緒に活動をしている方や、熱中症対策に関心を持っている方がいましたら、熱中症予防声かけプロジェクトのことを、ぜひお知らせください!

賛同会員随時募集中!!

● 熱中症予防 声かけプロジェクト5つの声かけやロゴマークをご利用いただけます。

熱中症予防 声かけプロジェクト ～ひと涼みしよう～	声をかけ合おう
飲み物を持ち歩こう	栄養をとろう
休息をとろう	温度に気をくばろう

● 各種ツールの無料データダウンロードや、印刷のご注文ができます。



パソコンやスマートフォンから簡単にお申し込みいただけます!

<http://hitosuzumi.jp>
または



トップページにあるどちらかをクリック

公式twitterアカウントをフォローしよう!



毎年4~10月、1日3回WBGTの実況と予測値を配信!!

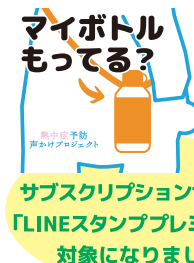
イベント情報やちょっとしたお役立ち情報も!

来年度はフォロー&RTキャンペーンやハッシュタグ企画も予定しています



LINEスタンプ販売中!!

● プロジェクト公式LINEスタンプ第1弾・第2弾を、LINEクリエイターズマーケットにて販売中! 日常のコミュニケーションに熱中症予防の声かけを、スタンプで気軽にプラスできます。



販売はこちら



サブスクリプションサービス「LINEスタンププレミアム」の対象になりました!



熱中症予防声かけプロジェクト 事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-26-17 VORT渋谷 5階

◎TEL:03-6450-5502

◎FAX:03-6418-5912

◎MAIL:info@hitosuzumi.jp